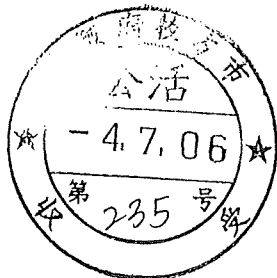


参考資料

更新登録申請団体 7 法人分

更新登録団体資料

5. 特定非営利活動法人コーチズ大阪



令和 年 月 日

枚方市長

申請者
団体名 特定非営利活動法人コーチズ大阪
主たる事務所の所在地 枚方市津田元町 3-30-16
代表者 木村 文江
連絡先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1)～(2)については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
※ (2)及び(4)の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

2021年度事業報告書

特定非営利活動法人 コーチズ大阪

I 事業期間

2021年4月1日～2022年3月31日

II 事業の成果

- 以下の事業を実施した。
- 本年度は、ほぼ行政からの委託事業の実施であった。
行政の事業もコロナウイルスの影響を受け、一部分中止になり全回の実施には至らなかった。
- 自主事業はコロナウイルスの影響で、本年度は、参加辞退者が多く全部の会場で開催を見送った。
- 行政の委託事業で、コロナ禍での教室実施のノウハウを新たに確認する事ができ、自信がついた。
今後続くであろうコロナ禍での事業で活用していきたい。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) スポーツ健康教室の開催事業
(内容) 高齢者等を対象に開催し、コーチズ大阪独自のプログラムを用い参加者のQOLを向上する。
(実施場所) 府内各地域
(実施日時) 実施しなかった
(事業の対象者) 府内各地域の高齢者
(収入) 0円
(支出) 0円
- (2) (事業名) 地方公共団体からの受託事業
(内容) 健康づくり教室等の企画運営
(実施場所) 近畿各地域
(実施日時) 原則 火・金 不定期
(事業の対象者) 近畿各地域の高齢者
(収入) 2,194,200円
(支出) 2,100,000円
- (3) (事業名) その他、目的を達成する為に必要な事業
(内容) 当法人のプログラムの普及の為に活動
(実施場所) 兵庫県内
(実施日時) 不定期
(事業の対象者) 兵庫県内の高齢者
(収入) 200,000円
(支出) 200,000円

2 その他の事業 今年度は実施しておりません。

- (事業名)
(内容)
(実施場所)
(実施日時)
(事業の対象者)
(収入)
(支出)

IV 社員総会の開催状況

第1回通常総会

(日 時) 2021年6月6日 13時から14時
(場 所) 枚方市養父元町7-32 104号室
(社員総数) 10名
(出席者数) 8名(うち書面表決者2名)
(内 容) 2020年度の事業報告ならびに収支報告について
2021年度の事業計画ならびに予算について
すべての事項において審議のうえ、承認可決されました。

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

(日 時) 2021年5月1日 14時から15時
(場 所) 枚方市養父元町7-32 104号室
(出席者) 木村文江・伊藤敏子・木村千昭・児玉宏・植並一馬
(内 容) 2021年度の事業計画の途中経過報告及び進め方について

第2回理事会

(日 時) 2022年1月9日 13時から14時
(場 所) 枚方市養父元町7-32 104号
(出席者) 木村文江・伊藤敏子・木村千昭・児玉宏・植並一馬
(内 容) 2021年度の事業計画の途中経過報告及び進め方について
2022年度の事業計画に関する事項

2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人コーチズ大阪
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	30,000	
賛助会員受取会費	0	30,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	0
3. 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4. 事業収益		
スポーツ健康教室の開催事業	0	
地方公共団体等からの受託事業	2,194,200	
その他、目的を達成する為に必要な事業	200,000	
		2,394,200
5. その他収益		
受取利息	37	
雑収益	4,489,928	
		4,489,965
経常収益計		6,914,165
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	3,020,000	
法定福利費	326,193	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計		3,346,193
(2) その他経費		
通信費	189,793	
旅費交通費	134,960	
印刷製本費	0	
接待交際費	29,708	
会議費	83,134	
消耗品費	64,206	
車両燃料費	87,668	
保険料	119,650	
支払手数料	715	
借料損料	0	
雑費	20,000	
その他経費計		729,834
事業費計		4,076,027
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
水道光熱費	36,440	
地代家賃	666,000	
租税公課	1,000	
諸会費	34,800	
その他経費計		738,240
管理費計		738,240
3. 雑費		
民間助成金返還	548,176	
		548,176
経常費用計		5,362,443
当期経常増減額		1,551,722
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		1,551,722
前期繰越正味財産額		3,320,394
次期繰越正味財産額		4,872,116

2022年度事業計画書

特定非営利活動法人 コーチズ大阪

I 事業期間

2022年4月1日～2023年3月31日

II 事業の成果

2022年度は、スポーツ健康教室の開催事業、地方公共団体等からの受託事業中心に事業展開を行っていく。

昨年度は、事業年度開始月から新型コロナウイルス感染の観点又参加者のコロナ感染の恐怖から教室不参加等で自主開催教室のスポーツ健康教室は実施出来なかった。

本年度は、コロナ禍の状況次第の事業開催ではあるが、コロナ感染予防（部屋のレイアウト・換気・検温・消毒・COCOAアプリの活用等）を徹底しから開催していききたい。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) スポーツ健康教室の開催事業
(内 容) 高齢者等を対象に開催し、コーチズ大阪独自のプログラムを用い参加者のQOLを向上する。
(実施場所) 枚方市内
(実施日時) 不定期
(事業の対象者) 枚方市の高齢者
(収 入) 1,000,000円
(支 出) 1,000,000円
- (2) (事業名) 地方公共団体からの受託事業
(内 容) 健康づくり教室等の企画運営
(実施場所) 近畿各地域
(実施日時) 原則 隔週 週2回
(事業の対象者) 近畿各地域の高齢者
(収 入) 2,500,000円
(支 出) 2,200,000円
- (3) (事業名) その他、目的を達成する為に必要な事業
(内 容) 当法人のプログラムの普及の為に活動
(実施場所) 兵庫県内
(実施日時) 不定期
(事業の対象者) 兵庫県内の高齢者
(収 入) 1,500,000円
(支 出) 1,211,650円

2022年度 活動計算書(予算)

2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人コーチズ大阪
(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	30,000	
賛助会員受取会費	0	30,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
施設等受入評価益	0	0
3. 受取助成金等		
受取助成金	0	0
4. 事業収益		
スポーツ健康教室の開催事業	1,000,000	
地方公共団体等からの受託事業	2,500,000	
その他、目的を達成する為に必要な事業	1,500,000	
	5,000,000	5,000,000
5. その他収益		
受取利息	20	
雑収益	0	
		20
経常収益計		5,030,020
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	3,100,000	
法定福利費	300,000	
福利厚生費	0	
.....		
人件費計		3,400,000
(2) その他経費		
通信費	200,000	
旅費交通費	150,000	
印刷製本費	100,000	
接待交際費	30,000	
会議費	90,000	
消耗品費	100,000	
車両燃料費	120,000	
保険料	119,650	
支払手数料	2,000	
借料損料	0	
雑費	100,000	
その他経費計		1,011,650
事業費計		4,411,650
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	0	
法定福利費	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
水道光熱費	36,440	
地代家賃	666,000	
租税公課	1,000	
諸会費	34,800	
その他経費計		738,240
管理費計		738,240
経常費用計		5,149,890
当期経常増減額		▲119,870
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		0
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
1. 過年度損益修正損		0
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		▲119,870
前期繰越正味財産額		4,872,116
次期繰越正味財産額		4,752,246

特定非営利活動法人 コーチズ大阪

<http://www.osaka-coaches.org>



法人概要

本部

名称 特定非営利活動法人コーチズ大阪
住所 〒573-0127
大阪府枚方市津田元町 3-30-16
TEL 072-858-4143
FAX 072-858-4143
URL <http://www.osaka-coaches.org>
E-mail info@osaka-coaches.org
代表理事 木村 文江
法人設立 2006年7月5日（認証日）

コーチズグループ

（全て特定非営利活動法人）

- ・コーチズ
- ・北海道コーチズ・コーチズふくしま
- ・コーチズ千葉・東京コーチズ
- ・ガンバルーン神奈川・埼玉コーチズ
- ・コーチズ大阪・コーチズくらしき
- ・しまねコーチズ・コーチズ山口
- ・コーチズさが
- ・コーチズくまもと
- ・cocofull（ココフル）

法人目的

幼児から高齢者を対象に、スポーツの啓発・普及活動を行い精神の高揚と健康の増進ならびに体力の向上を目指すとともに、スポーツ指導者の養成と育成事業を促進することにより、社会全体の発展に寄与すること。

経歴

2006年
特定非営利活動コーチズ大阪認証。枚方市地域貢献ビジネス事業実施。

2009年
枚方市お達者基金事業を実施。枚方市NPO活動応援基金助成事業を実施。

2010年
枚方市緊急雇用創出基金事業を実施。

2011年
枚方市緊急雇用創出基金事業を実施。大阪府緊急雇用創出基金事業を実施。

2012年・2013年・2014年
枚方市お達者基金事業を実施。枚方市総合福祉センター趣味の講座を実施。

2015年
枚方市新産業創出支援事業を実施、吹田市認知症予防教室事業を実施

2016年 神戸学院大学との協働事業（認知症予防研究）（～現在）
年賀寄附金配分事業を実施。枚方市NPO活動応援基金事業。

2017年 WHO 本部事業（神戸大学・神戸学院大学・神戸市協働）（神戸市民15万人を対象とした認知症予防の研究）協働事業実施（～2020年）

事業内容

1. 健康教室事業
健康づくり運動教室の企画・開催
介護予防運動教室の企画・開催
2. 認知症予防事業
3. 栄養改善事業
4. レクリエーション事業及び指導者養成講座
5. 介護予防運動指導者養成講座、シナプソロジー指導員講座
6. 職場メンタルヘルス事業

経験

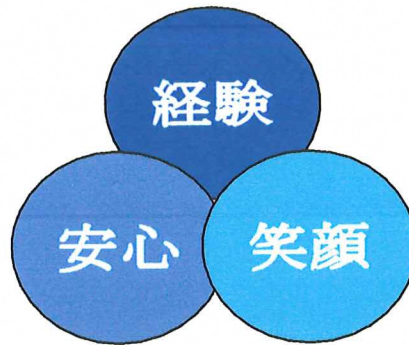
年間約1200ヶ所以上の健康教室で、培われたコーチズのノウハウを最大限に活かし、ニーズに合ったプログラムやサービスをご提供させていただいております。

安心

各施設・団体様方で実施している健康教室を開始当初から現在までおかげさまで大きな事故もなく、行わせていただいております。スタッフ共々細心の注意を払っておりますが、もし万が一のことが起っても対応可能な安心のサポート体制を取っております。

笑顔

参加される方々の体力や趣向を十分に考慮し、無理のない運動を提供させていただき、メニューを豊富に取り揃えております。各々に合った運動をすることで、身体を動かす爽快感・楽しさを感じていただく為、笑顔の絶えない教室を行わせていただいております。



健康教室プログラム

- ・ ガンバルーン体操
- ・ ボール DE ソーラン
- ・ 肩こり腰痛体操
- ・ のび～る体操
- ・ 転倒予防体操
- ・ バランストレーニング
- ・ ウォーキング
- ・ フラダンス
- ・ ストレッチ体操
- ・ ガンバルーンゲーム
- ・ 座・ソーラン
- など

事業実施先

- 枚方市・摂津市・豊中市・箕面市・吹田市・笠置町
- 枚方市内
 - ・ 老人クラブ・自治会・介護施設・包括支援センター
 - ・ 校区福祉委員会・街かどデイハウス
- 枚方市社会福祉協議会・栗東社会福祉協議会・八幡社会福祉協議会・枚方市体育協会・枚方NPOセンター
- 実施施設
 - 池田市・箕面市・交野市・枚方市の各自治会館・各介護施設・各生涯学習センター等

事業	開催回数	参加者数
1 介護予防健康教室	281	3646
2 高齢者健康増進	10	310
3 指導者育成	6	119
総合計	297	4075

(2010年実績)

介護予防運動指導者養成講座

高齢者の健康を支えるために、安全で楽しく効果的に指導できるインストラクターの養成、各種セミナーを開催しています。

GL～基礎編～

ガンバルーンの体操を理解し、基本的な使い方を学んで頂くコース。

GI～倫理編～

肩こりや腰痛のメカニズムを知り、解消予防していくためのコース。簡単な解剖学の知識も取り入れます。

SMI～実践編～

参加者に合った体操をグループ指導して行くための総合的なコース。プレゼンテーションの練習をします。

ガンバルーン体操・ガンバルーンゲーム

ガンバルーン体操

ガンバルーン（コーチズの特許）を握る、はさむ、投げる、踏むなどを使い様々な体操を行います。

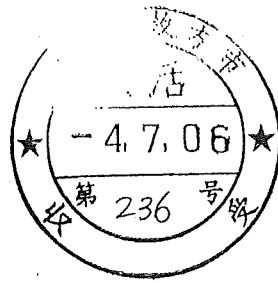
ガンバルーンゲーム

少人数から大人数まで、一緒にゲームを楽しむことができます。遊びを通じて参加者の笑顔を引き出し、高齢者同士のコミュニケーションにも繋がります。



更新登録団体資料

6. 特定非営利活動法人枚方市手話通訳協会



令和 年 月 日

枚方市長

申請者 特定非営利活動法人
 団体名 枚方市手話通訳協会
 主たる事務所の所在地 〒573-0022 大阪府枚方市宮之阪3丁目1-30
 代表者 山田智子
 連絡先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※(1)～(2)については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
 ※(2)及び(4)の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

《2021 年度事業報告書》

特定非営利活動法人 枚方市手話通訳協会

I 事業期間

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

II 事業の成果

昨年からの新型コロナウイルス感染拡大による、まん延防止等重点措置の影響を受け、事業の日程を調整する 1 年だった。

手話通訳者派遣事業は、枚方市役所の手話通訳者窓口業務と事業所や企業等に手話通訳者を派遣した。

今年度から新たに遠隔手話通訳業務として 4 事業が加わった。

手話の普及事業は、手話教室（会話・読取・トライアル）、ろう者の勉強会を開いた。

手話通訳者養成事業は、登録通訳者と登録講師の研修、手話通訳養成講座、通訳者の学習会、を実施した。

また、枚方市役所登録手話通訳者研修を行った。

枚方市ホームページの市長のメッセージに手話通訳動画を制作した。

III 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 手話通訳者派遣事業

【内 容】 聴覚障害者及び行政、企業、各種機関・団体等の要請に応じて会員を派遣し手話通訳を行った。

【実施場所】 手話通訳を必要とする場所

【実施日時】 手話通訳の要請のある日時

【事業の対象者】 聴覚障害当事者及び行政、企業、各種機関・団体等の手話通訳を必要とする者

(2) 手話通訳者窓口業務受託

【内 容】 枚方市の委託を受け、障害福祉室及び市役所内窓口に来庁する聴覚障害者の手話通訳及び職員が業務執行する上での手話通訳及び事務を実施した。

【実施場所】 枚方市役所障害福祉室

【実施日】 2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

【事業の対象者】 障害福祉室・市役所庁内の窓口に来庁する聴覚障害者及び職員

(3) 遠隔手話通訳業務

【内 容】 枚方市在住のろう者から、スマホ等で遠隔手話通訳を利用する方々に手話通訳を行った。

【実施場所】 通訳協会事務所

【実施日】 2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

(4) 遠隔手話通訳従事者研修事業

【内 容】 遠隔手話通訳を担う手話通訳者の研修を実施した。

【実施場所】 通訳協会事務所

【実施日】 2022 年 1 月 6 日、10 日、2 月 6 日、20 日

(5) 遠隔手話通訳啓発事業

【内 容】 遠隔手話通訳事業の広報、啓発のための動画を制作した。

【実施場所】 通訳協会事務所

【実施日】 2022 年 1 月 4 日～3 月 31 日

(6) 遠隔手話通訳利用者説明会事業

【内 容】 枚方市在住の聴覚障害者に対し、遠隔手話通訳事業の利用に対する説明会を

実施した。

【実施場所】 ラポールひらかた・市民会館

【実施日時】 2022年1月23日、2月16日、27日

(7) 手話の普及事業

【内 容】 事業所で手話の理解を広め、また手話技術の指導を実施した。
「ろう者のための勉強会」として市内在住のろう者が学ぶ場を提供した。

- ① 手話教室
- ② 手話でわかるろう者の勉強会

【実施場所】 ①通訳協会事務所

②ラポールひらかた

【実施日】 ①2021年4月～2022年3月までの火・水・木・金曜日
(但しまん延防止等重点措置の間は休講)

②2021年11月21日(日)

【事業の対象者】 ①受講者 各コース5～10名
②受講者 16名

(4) 養成事業

【内 容】 ①登録通訳者現任研修を実施
②登録講師現任研修を実施
③手話通訳養成講座を実施
④通訳者の学習会

【実施場所】 ①②ラポールひらかた・通訳協会事務所

③④通訳協会事務所

【実施日】 ①2021年7月25日、10月24日、2022年1月23日、2月20日
②2021年9月5日、11月7日、2022年1月9日、2月20日
③2021年6月2回、7月、9月2回、10月、12月2回、2022年1月、3月2回
④2021年6月2回、7月～2022年3月まで月1回

【事業の対象者】 ①登録通訳会員 39名
②登録講師会員 17名
③受講生 6名
④受講生 4名

(5) その他の事業

【内 容】 ①枚方市役所登録手話通訳者研修
②市長メッセージに手話通訳動画を制作

【実施場所】 ①ラポールひらかた・市民会館

②通訳協会事務所

【実施日】 ①2021年8月、9月、10月2回、12月、2022年1月、2月2回
②2021年4月2回、5月2回、6月2回、8月2回、9月、2022年1月

【事業の対象者】 ①枚方市役所登録通訳者
②枚方市民

IV 社員総会の開催状況

【日 時】 2021年5月9日(日) 9:30～11:10

【場 所】 NPO 法人枚方市手話通訳協会事務所(オンラインにて開催)

【社員総数】 29名

【出席者数】 出席者14名、委任状提出者15名

【内 容】 第一号議案 2020年度事業総括、決算報告及び承認を求める件
全員一致で承認

V 理事会その他の役員会の開催状況

隔月に事務局会議を実施

2021年度活動計算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 枚方市手話通訳協会
(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取会費	166,000		
賛助会員受取会費	0	166,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	24,144	24,144	
3. 受取助成金等			
受取助成金	0	0	
4. 事業収益			
手話通訳派遣事業収益	5,804,330		
手話の普及事業収益	966,000		
手話通訳者養成事業収益	307,240		
その他の事業収益	9,679,800	16,757,370	
5. その他収益			
受取利息	97		
祭り等収益	0		
雑収益	0	97	
経常収益計			16,947,611
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
活動費	10,092,107		
旅費交通費	464,470		
保険費	39,200		
研修費	22,300		
通信運搬費	378,480		
消耗品費	399,382		
備品費	0		
貯蔵品費	15,876		
出展費	0		
支払手数料	17,600		
支払寄附金	0		
支払助成金	0		
雑費	0		
その他経費計	11,429,415		
事業費計		11,429,415	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費/管理	1,206,700		
地代家賃	792,000		
水道光熱費	68,426		
修繕費	0		
諸会費	3,000		
租税公課	0		
支払手数料	220		
雑費	0		
その他経費計	2,070,346		
管理費計		2,070,346	
経常費用計			13,499,761
当期経常増減額			3,447,850
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			3,447,850
前期繰越正味財産額			9,931,611
次期繰越正味財産額			13,379,461

[注記] この計算書類はNPO法人会計基準によっています。

特定非営利活動法人 枚方市手話通訳協会

I 活動の実施方針

今年度は、枚方市から登録手話通訳者現任研修と手話通訳者窓口業務、遠隔手話通訳業務の委託を受けて行う。

当協会独自での手話通訳派遣事業も行う。

手話普及事業は小中学校や、行政、企業などからの依頼に応え、手話講習会等を実施する。

また、手話教室を開講し手話でコミュニケーションが取れる人口の増加を図る。

通訳者・講師養成事業として登録会員の研修をはじめ、さまざまな講座を開講する。

今年度は新たに、ろう手話講師育成講座を行う。

II 活動の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 手話通訳派遣事業

【内容】 聴覚障害者及び行政、企業、各種機関・団体等の要請に応じて会員を派遣し、手話通訳を行う。

【実施場所】 手話通訳を必要とする場所（不特定）

【実施日】 手話通訳の要請のある日時（随時）

【対象者】 聴覚障害当事者及び行政・企業・各種機関・団体等の手話通訳を必要とする者

○手話通訳者窓口業務受託

【内容】 枚方市の委託を受け、障害企画課及び市内、徒歩圏内の市の施設に来庁する聴覚障害者の手話通訳及び障害企画課の事務補助にあたる。又、タブレットを使用して遠隔手話通訳を行う。

【実施場所】 枚方市福祉事務所障害企画課

【実施日】 2022年4月1日～2023年3月31日

【対象者】 障害企画課・市役所に来庁する聴覚障害者

○遠隔手話通訳業務受託

【内容】 枚方市の委託を受け、枚方市に居住し、手話によるコミュニケーション支援の必要がある方に遠隔手話通訳を行う。

【実施場所】 枚方市手話通訳協会事務所

【実施日】 2022年4月1日～2023年3月31日

【対象者】 枚方市が認め、登録をしているろう者

(2) 手話の普及事業

【内容】 事業所等で手話の理解を広め、また手話技術の指導を行う。

①枚方市役所ほか

②手話教室 会話コース

③手話教室 読取コース

④手話教室 トライアル

⑤手話教室 UPコース

⑥手話教室 チャレンジコース

【実施場所】 ①手話の指導を必要とする場所（不特定）

②③④⑤⑥通訳協会事務所等

【実施日】 ①手話の指導の要請のある日時（随時）

②毎週火・木・金曜日

③④⑤毎週水曜日

⑥最終金曜日

- 【対象者】 ①行政職員、企業の社員その他手話の指導を必要とする者
②③④⑤⑥受講希望者

(3) 手話通訳者養成事業

- 【内 容】 ①登録通訳者現任研修
②通訳士試験対策講座
③通訳者の学習会
④通訳者養成講座
⑤登録講師現任研修
⑥ろう手話講師育成講座
- 【実施場所】 ①②③④⑤通訳協会事務所等
⑥サブリ村野 NPO センター
- 【実施日】 ①⑤適時
②2022年6月～10月
③④2022年4月～2023年3月
⑥5月8日～毎月第2日曜 全10回
- 【対象者】 ①登録通訳会員
②③④受講希望者
⑤登録講師会員
⑥枚方市在住のろう者

(4) その他の事業

- 【内 容】 枚方市役所登録手話通訳者研修
- 【実施場所】 枚方市が指定した場所
- 【実施日】 要請のある日時

2022年度活動計算書(予算)

特定非営利活動法人 枚方市手話通訳協会
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取会費	166,000		
賛助会員受取会費	0	166,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	10,000	10,000	
3. 受取助成金等			
受取助成金	130,000	130,000	
4. 事業収益			
手話通訳派遣事業収益	11,786,500		
手話の普及事業収益	970,000		
手話通訳者養成事業収益	300,000		
その他の事業収益	900,000	13,956,500	
5. その他収益			
受取利息			
雑収益	0	0	14,132,500
経常収益計			
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
活動費	9,710,000		
旅費交通費	500,000		
保険費	39,200		
研修費	60,000		
通信運搬費	500,000		
消耗品費	810,300		
備品費	0		
貯蔵品費	30,000		
出展費			
支払手数料	30,000		
支払寄附金	0		
支払助成金	0		
雑費			
その他経費計	11,679,500		
事業費計		11,679,500	
2. 管理費			
(1) 人件費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
旅費交通費/管理	1,500,000		
地代家賃	800,000		
水道光熱費	150,000		
修繕費	0		
諸会費	3,000		
租税公課	0		
支払手数料	0		
雑費	0		
その他経費計	2,453,000		
管理費計		2,453,000	
経常費用計			14,132,500

2022年度

手話通訳者養成講座 第20期

待望の講座です！

手話を手話で学ぶ画期的な学習方法で学びます。
ろう者の手話を日本語にする、読取り通訳の練習もします。

「いまひとつ、上手く通訳ができない、
手話通訳の依頼がきても、少し不安だな」
と思っている方が対象です。

できるだけ大きな声で挨拶する
健康のためにできるだけお酒は飲まない

手話は？

● 受講対象者：通訳者を目指す人

家をかまく
家にかまく
兄からもらう
兄からくれる

水曜日
4月27日
6月22日
6月29日
7月27日
8月24日
9月28日

受講料：8000円（一括）
時間：①10時30分～12時（90分）
②13時30分～15時（90分）
場所：通訳協会事務所
定員：各10人

途中からでも受講可

NPO法人枚方市手話通訳協会
枚方市宮之阪3-1-30
TEL/FAX：072-807-4928

メール：hstk@royal.ocn.ne.jp

細やかな指導をし、
個々の苦手なところを克服できるようにします
一緒に勉強しましょう！

* 講座が始まる1時間前の時点で枚方市内に特別警報が発令中であれば休講になります。
振替日は追って連絡します。

2022年度 手話通訳者養成講座 第20期① 10:30～12:00（90分）②13:30～15:00（90分）に申込みます

名前

連絡先：電話/FAX

* 通信確認の為、hstk@royal.ocn.jpにメールをお願いします

2022年度前期

NPO法人
枚方市手話通訳協会
手話通訳養成事業

日頃は手話通訳派遣 お疲れさまです
今一度 通訳の学習をしませんか
是非 申込をお願いします。

通訳者の学習会

聞き取り通訳をしながら、
☆ろう者にわかる手話表現を学びます。
☆聞き取ってすぐに手話に通訳できるようにしましょう。

手話を読み取る時、
☆ろう者の育った背景や文化も学び翻訳できるように学びます。
☆適切な日本語 日本語の語彙 も考えながら通訳しましょう。

どんなって何?
翻訳してみよう

いっぱいの手話は?
日本語は合っていますか?

あんまりの意味は?

4月26日 (火)
5月31日 (火)
6月28日 (火)
7月26日 (火)
8月23日 (火)
9月27日 (火)



途中からでも受講可

対象者：手話通訳協会の登録会員

定員：10人 (先着順)

参加費：8000円 (一括払い)

場所：通訳協会事務所

時間：19:00~20:30

NPO法人枚方市手話通訳協会

FAX：TEL 072-807-4928

Eメール：hstk@royal.ocn.ne.jp

養成事業担当：森本菜穂子

講座が始まる1時間前の時点で枚方市内に特別警報が発令中であれば休講になります。
振替日は追って連絡します。

申込書

2022年度 前期 通訳者の学習会に申し込みます

申込者氏名

()

◆ 随時受付
途中からでもは入れます

他にも教室、
講座あります

NPO法人 枚方市手話通訳協会
手話通訳普及事業

手話教室 手話で話そう



ろう者と楽しく手話でお話ししませんか？

- 手話を学ぶのが全く初めての方
- 会話が少しできる方
- ろう者と日常会話やいろいろな話がしたい方

火曜日 (第1・2・3)

場所: 通訳協会事務所

19:00~20:30

手話でおはなししましょう



会話コース

木曜日 (第1, 2, 3)

場所: 通訳協会事務所

15:00~16:30

金曜日 (第1・2・3)

場所: 通訳協会事務所

- ① 10:30~12:00
- ② 13:30~15:00



受講料: 3000円 (一ヶ月)

定員: 10人

毎月 第1.2.3

(祝日は振替)



NPO法人枚方市手話通訳協会

枚方市宮之阪3-1-30

TEL/FAX: 072-807-4928

メール: hstk@royal.ocn.ne.jp

リラックスした雰囲気では話を楽しみながら 自然に手話を身につけます。
途中からでも 入っていただけます。
一緒に楽しく 勉強しましょう!



*手話教室が始まる1時間前の時点で枚方市内に
大雨警報・暴風警報が出たら!手話教室はお休みです。

.....キリトリ.....

会話コースに申込みます

申込日 年 月 日

【金曜日】 会話 10:30~

会話 13:30~

会話 15:30~

【火曜日】 会話 19:00~

【木曜日】 会話 15:00~

◆ 名前

◆ 連絡先: メール

FAX

※個人情報保護法により この手話教室以外には使用しません



NPO法人 枚方市手話通訳協会
手話普及事業

手話チャレンジコース

2022年4月から再スタートします。
いろんなことを試みながら学びましょう！



- 手話で会話をしてみましょう。
- 手話を日本語に翻訳してみましょう。
- 読取通訳、聞取通訳にチャレンジ！

金曜日(第1. 2. 3)
時間: 15時30分～17時

受講料 3000円(1ヶ月)



*手話教室が始まる1時間前の時点で
枚方市内に警報が出ていたら！
手話教室はお休みです。



NPO法人枚方市手話通訳協会
枚方市宮之阪3-1-30
TEL/FAX 072-807-4928
メール hstk@royal.ocn.ne.jp

手話チャレンジに申し込みます 申込日 年 月 日

名前 _____

連絡先: TEL/FAX _____

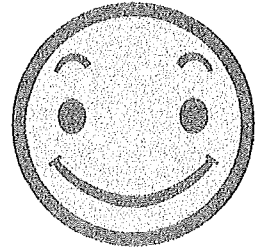
メール _____

手話教室

◆ 随時受付
途中からでも入れます



読み取りコース



読み取りが苦手な人集まれ!
こんな人受講してみませんか?

- 手話は表現できるようになったけど、ろう者の手話が今ひとつ読みとれない方!
- 手話のニュアンスをもう少し知りたい方!
- 話の内容を理解したい方!

講師は手話教師養成課程修了者です。

水曜日(月3回 第1.2.3)
祝日は振替
10:30~12:00

1ヶ月: 4000円
定員: 8人
場所: 通訳協会事務所

問い合わせ: NPO法人枚方市手話通訳協会

枚方市宮之阪3-1-30

TEL/FAX: 072-807-4928

メール: hstk@royal.ocn.ne.jp

※個人情報保護法により この手話教室以外には使用しません

Check!
*手話教室が始まる1時間前の時点で
枚方市内に警報が出ていたら!
手話教室はお休みです。



.....キリトリ.....

読取りコースに申込みます

申込日

年

月

日

◆ 名前

◆ 連絡先: メール

FAX

手話教室

◆ 随時受付
途中からでも入れます



手話UPコース



▶▶ こんな人受講してみませんか？

- 手話の表現や ろう者の手話がわかりたい！
- 手話のニュアンスをもう少し知りたい！
- 通じる手話を学びたい 知りたい！



● 手話をアップ！UPしよう！

水曜日(月3回 第1.2.3)

祝日は振替

15:30~17:00

1ヶ月: 4000円

定員: 8人

場所: 通訳協会事務所

問い合わせ: NPO法人枚方市手話通訳協会

枚方市宮之阪3-1-30

TEL/FAX: 072-807-4928

メール: hstk@royal.ocn.ne.jp

※個人情報保護法により この手話教室以外には使用しません



check!
● 手話教室が始まる1時間前の時点で
枚方市内に警報が出ていたら！
手話教室はお休みです。

.....キリトリ.....

手話UPコースに申込みます

申込日

年

月

日

★通信確認のため、hstk@royal.ocn.ne.jpにメールをお願いします

◆ 名前

◆ 連絡先: メール

FAX

更新登録団体資料

7. 特定非営利活動法人ひまわり七宝



令和 年 月 日

枚方市長

申請者
 団体名 特定非営利活動法人 ひまわり七宝
 主たる事務所
 の所在地 枚方市招提中町1丁目 28-3/
 代表者 宮川和香子
 連絡先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1) ~ (2) については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
 ※ (2) 及び (4) の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

令和3年度 事業報告

特定非営利活動法人ひまわり七宝

I 事業期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

II 事業の成果

未だ収束に至らない新型コロナウイルス感染症は本年度も当法人の事業に少なからず影響した。障害者地域生活支援事業（Ⅲ型事業）として行っている七宝焼を中心とした支援センター活動は感染対策を行いながら従来通り行ったが、減少した利用者数の回復、増加には至らなかった。

障害者による講習会やイベント等の中止や延期もまだまだ多いが、できるものは感染対策をとりながら積極的に取り組んだ。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 枚方市障害者地域生活支援事業

【内 容】 七宝焼の創作とこれを中心とした交流の場の提供および授産事業として七宝商品の製作・販売ならびに障害者による七宝講習会。

【実施場所および日時】

月	内 容
通年	障害者地域活動支援センターの運営（ひまわり七宝）
7月	10 七宝サロン（ラポール福祉団体共用ルーム 以下、ラポールと略） 15 体験工房講習会（旧田中家鋳物民俗資料館 以下旧田中家と略 内容：ガラス玉）
8月	7 七宝サロン（ラポール） 20 体験工房講習会（旧田中家 内容：子ども対象/銅板から創る）
9月	16 体験工房講習会（旧田中家 内容：一般対象/銅板から創る） 22～27 ひらかた工芸会展出展（総合文化センター美術ギャラリー） 25 七宝サロン（ラポール）
10月	13 体験工房講習会（旧田中家 内容：アクセサリー） 16 七宝サロン（ラポール） 22～25 ぐらしのアート&クラフト展（T-site）
11月	13 七宝サロン（ラポール） 25 体験工房講習会（旧田中家 内容：クリスマス）

12月	1~25	観光ステーション展示販売
	11	七宝サロン（ラポール）
	16	体験工房講習会（旧田中家 内容：干支額）
1月	8	七宝サロン（ラポール）
	20	体験工房講習会（旧田中家 内容：干支リベンジ）
2月	12	七宝サロン（ラポール）
	18	体験工房講習会（旧田中家 内容：ひな額）
3月	12	七宝サロン（ラポール）
火～金		七宝体験教室（ひまわり七宝）①10時～12時 ②13時～15時
通年		委託販売（わおラポール・ふれ愛たかつき・ひまわり美容室・）

【収入】 8,297,124円

【支出】 8,172,697円

(2) 法人管理運営事業

【内容】 特定非営利活動法人ひまわり七宝の維持・管理

【実施場所】 ひまわり七宝

【収入】 96,000円（会費）

【支出】 11,341円

2 その他目的を達するために必要な事業

実施しなかった。

IV 総会の開催状況

本年度も昨年度に続き、新型コロナウイルス感染症の対策のため、令和2年度の事業報告、活動決算ならびに役員変更に関してみなし決議を行った。

上記案件について全社員から書面により同意する旨の意思表示があり、令和3年6月15日を以て総会の決議があったものとみなした。

V 理事会の開催状況

日時：令和3年5月15日 13時30分～14時30分

場所：ひまわり七宝

出席者：理事3名

審議事項および議決事項

- 1) 令和2年度の事業報告ならびに活動計算付議の件
- 2) 令和3年度の事業計画ならびに活動予算

以上、全員一致で可決・承認。

令和3年度特定非営利活動に係る事業会計活動計算書

令和3年4月1日～令和4年3月31日

特定非営利活動法人 ひまわり七宝

(単位:円)

科目	項目	小計	合計	備考
I 経常収益				
1 受取会費				
正会員費	18,000			
後援会費	78,000	96,000		
2 事業収益				
受託料	7,500,000			
自主事業収益	770,124			
補助金収益	27,000	8,297,124		
3 受取寄付金	20,000	20,000		
4 その他収益				
受取利息	25			
雑収入	15,680	15,705		
I 経常収益計	8,428,829	8,428,829	8,428,829	
II 経常費用				
1 事業費				
(1) 人件費				
給料	4,760,000			
福利厚生費	47,226			
賃金	1,600,000	6,347,226		
(2) その他経費				
交通費	18,230			
印刷製本費	5,905			
消耗品費	79,358			
材料費	61,193			
光熱水費	70,385			
通信費	98,638			
使用料	945,520			
手数料	2,922			
修繕費	0			
負担金	10,920			
燃料費	0			
工賃	532,400	1,825,471	8,172,697	
2 管理費				
会議費	3,409			
研修費	0			
消耗品費	7,176			
通信費	0			
雑費	756	11,341	11,341	
II 経常費用計	8,184,038	8,184,038	8,184,038	
当期正味財産増減額	244,791	244,791	244,791	
前期繰越正味財産額	2,072,289	2,072,289	2,072,289	
次期繰越正味財産額	2,317,080	2,317,080	2,317,080	

令和4年度事業計画書

特定非営利活動法人ひまわり七宝

I 事業期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

II 事業の実施方針

前年度に引き続いて新型コロナウイルス感染症の収束を見ないまま突入した令和4年度ではあるが、法人13年目の事業年度にあたり、特定非営利事業に係って、「障害者総合支援法」に基づく枚方市障害者支援事業として七宝焼を通して障害者やそれに準ずる人々が集う場所作りに、感染対策に十二分に配慮しながら引き続き取り組んでいく。ラポール枚方へ出張して行なう「七宝サロン」も感染対策をとりながら継続して行う。

その他七宝教室をはじめ、各分野からの七宝講習会講師、出展、研究等も依頼・機会があれば交流事業として積極的に行う。

III 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 枚方市障害者地域生活支援事業

- 【内 容】 七宝焼の創作とこれを中心とした交流の場の提供および授産事業。
- 【実施場所】 ひまわり七宝、講習会等の会場（下表参照）
- 【実施日時】 火曜～土曜 9:30～15:00 講習会等は随時（下表参照）
- 【事業の対象者】 障害者等
- 【収 入】 8,250,000円（委託費および授産収入）
- 【支 出】 8,250,000円（人件費・賃貸料・材料費等）

月	内 容
通 年	障害者地域活動支援センターの運営（ひまわり七宝）
4 月	1～28 観光ステーション展示・販売 9 七宝サロン 1/12（ラポール福祉団体共用ルーム 以下ラポールと略）
5 月	14 七宝サロン 2/12（ラポール）
6 月	14 招提校区福祉委員会講習会（招提団地集会所） 18 七宝サロン 3/12（ラポール） 24 体験工房講習会 1/8（旧田中家鋳物民俗資料館 以下旧田中家と略 内容：杵ものアクセサリー）
7 月	9 七宝サロン 4/12（ラポール） 22 体験工房講習会 2/8（旧田中家 内容：子ども対象切抜き）

8月	20	七宝サロン 5/12 (ラポール)
9月	10	七宝サロン 6/12 (ラポール)
	14	体験工房講習会 3/8 (旧田中家 鑄物民俗資料館 内容: 切抜き)
	21~26	ひらかた工芸展 出展 (枚方市総合文化センター美術ギャラリー)
	22	JA 講習会 (守口八雲支店)
10月	6	JA 講習会 (庭窪支店)
	8	七宝サロン 7/12 (ラポール)
11月	12	七宝サロン 8/12 (ラポール)
	17	体験工房講習会 4/8 (旧田中家 内容: 平脱技法)
12月	10	七宝サロン 9/12 (ラポール)
	15	体験工房講習会 5/8 (旧田中家 内容: 干支額)
1月	14	七宝サロン 10/12 (ラポール)
	19	体験工房講習会 6/8 (旧田中家 内容: 干支リベンジ)
2月	10	体験工房講習会 7/8 (旧田中家 内容: 縁起物)
	18	七宝サロン 11/12 (ラポール)
3月	11	七宝サロン 12/12 (ラポール)
	15	体験工房講習会 8/8 (旧田中家 内容: 桜のアクセサリー)
火~金	七宝体験教室 (ひまわり七宝) ①10時~12時 ②13時~15時	
通年	委託販売 (わおラポール・ふれ愛たかつき・ひまわり美容室)	

(2) 法人管理運営事業

【内 容】 特定非営利活動法人ひまわり七宝の維持・管理

【実施場所】 ひまわり七宝

【収 入】 100,000 円 (会費)

【支 出】 100,000 円

令和4年度特定非営利活動に係る事業会計収支活動予算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

特定非営利活動法人 ひまわり七宝

(単位:千円)

科目	予算	小計	合計	備考
I 経常収益				
1 受取会費				
正会員費	20			
後援会費	80	100		
2 事業収益				
受託金	7,500			
販売収益	750	8,250		
3 補助金	27	27		
4 受取寄付金	20	20		
5 雑収入				
受取利息				
雑収入	3	3		
I 経常収益計	8,400	8,400		
II 経常費用				
1 事業費				
(1)人件費				
給料	4,700			
福利厚生費	50			
賃金	1,600	6,350		
(2)その他経費				
交通費	20			
印刷製本代	10			
消耗品	70			
材料費	100			
光熱水費	80			
通信費	80			
使用料	960			
雑費	20			
修繕費	0			
負担金	30			
工賃	530	1,900		
2 管理費				
会議費	10			
消耗品費	10			
通信費	10			
研修費	20			
雑費	10	60		
3 予備費				
予備費	90	90		
II 経常費用計	8,400	8,400	8,400	
当期正味財産増減額			0	
前期繰越正味財産額			1,710	
次期繰越正味財産額			1,710	

更新登録団体資料

8. 特定非営利活動法人関西生活文化研究会おでかけ



令和 4 年 7 月 8 日

枚 方 市 長

申 請 者 特定非営利活動法人
団 体 名 関西生活文化研究会おでかけ
主たる事務所
の所在地 枚方市楠葉朝日1丁目21-8-202号
代 表 者 大津 周子
連 絡 先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1)～(2)については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
※ (2)及び(4)の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

2021年度 事業報告書

特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ

I 事業期間

2021年4月1日～2022年3月31日

II 事業の成果

1 福祉有償運送事業

福祉有償運送では、新型コロナウイルス感染症の影響がまだ大きく、外出を控える風潮によって、利用実績は増加せず前年度と同程度でした。

2021年度に予定していた2つの取り組みのうち、一つ目の「活動エリアの限定による短距離利用の増回」は、移送回数の増加と総額の移送収入の減少で実施できました。二つ目の「枚方市NPO活動応援基金補助事業」の取り組みでは、地域の通いなれた理髪店での散髪を再開する等の成果がありました。なお、事業による直接の成果だけでなく、当会の活動を広める効果を発揮し、利用申込や活動への参加申し込みが増えています。

また、2018年度から続けている「寄付月間」の取り組みでは、2021年度は初めて車両購入ではなくICT機器の整備を目標にしました。通信機能を使った運行管理システムを実現する機器の整備を目指し、134000円の寄付を賜うことができました。これまで保管してきた寄付金と合わせて、今年度中に運行管理体制を整備していきます。

2022年度は、福祉移送サービスに係る固定費を、運賃のような変動する収入に頼らない方法で工面することを検討していきます。

また、今度こそ外出の自粛が次第に緩和することを想定し、再度「枚方市NPO活動応援基金」からの補助事業「要介護高齢者の余暇活動のための外出ニーズに応える事業」に取り組みます。

また、今年度からは福祉有償運送においてもアルコール検査の義務化があるため、これも、ICTを活用した運行管理システムで同時に対応できるよう推し進めていきます。

その他、枚方市共同配車センターに協力して、高齢者・障がい者の移送事業をおこないました。

2 訪問介護事業

訪問介護では、毎月約230人程度の要介護者への支援を行いました。今期は引き続き入浴・排泄・食事の介助の利用申込が続いているため、利用実績は去年と同程度です。通院外出に係る訪問介護サービスでは、介助のために駐車した車から離れる必要のある支援が増加しています。件数としては前年と同様で、利用実績は横ばいです。

今期予定していた取り組みのうち、定期的訪問サービスの増加は、増減しつつ予定通り進んでいます。しかし午後はまだ余力があるため、来期も同様に注力していきます。

また、枚方市内の訪問介護事業所として、2017年度から引き続き「第一圏域元気づくり地域づくり会議」のメンバーに職員を1名派遣し、2011年度から引き続き「枚方市訪問介護事業者会」の運営メンバーにも職員を1名派遣しています。

Ⅲ 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

- (1) (事業名) 福祉有償運送
(内 容) 高齢や障害によって移動に制約のある方の外出支援
(実施場所) 枚方市北部及びその周辺地域
(実施日時) 月～金の9時～18時
(事業の対象者) 枚方市内在住か、外出の目的地が枚方市内にある移動制約者
(収 入) 運賃等、会費、寄附金等
6,677,779円
(支 出) 車両費、リース料、燃料費、保険料、通信費等
8,839,217円
- (2) (事業名) 訪問介護事業
(内 容) 加齢や疾病等により要介護となった方への訪問介護サービス
(実施場所) 枚方市北部及びその周辺地域
(実施日時) 月～土の7時～22時
(事業の対象者) 事前に訪問介護サービスの利用契約を結んでいる要介護者
(収 入) 介護給付費、利用者負担、公費負担等
55,636,268円
(うち、介護給付費・公費が48,715,677円)
(支 出) 人件費、福利厚生費、地代家賃等
53,245,971円

Ⅳ 社員総会の開催状況

通常総会

- (日 時) 2022年6月17日(金) 19時00分から19時30分
(場 所) 法人事務所
(社員総数) 13名
(出席者数) 13名(うち委任状出席者7名)
(内 容) 第1号議案 2021年度 事業報告書等 について
第2号議案 2022年度 事業計画等 について
第3号議案 役員改選 について

上記の議案について説明し、審議の結果原案通り承認されました。

2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	132,000	
賛助会員受取会費	15,000	
.....		147,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	175,779	
施設等受入評価益	-	
.....		175,779
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	-	
枚方市NPO活動応援基金	96,000	
.....		96,000
4. 事業収益		
福祉有償運送事業収益	6,355,000	
訪問介護事業収益	55,455,298	
.....		61,810,298
5. その他収益		
受取利息	56	
受取配当金	160	
雑収益	84,754	
.....		84,970
経常収益計		62,314,047
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	42,711,489	
賞与	3,396,400	
法定福利費	6,419,511	
退職給付費用	-	
福利厚生費	567,561	
.....		
人件費計	53,094,961	
(2) その他経費		
広告宣伝費	55,000	
交際費	27,084	
会議費	112,449	
旅費交通費	1,453,650	
通信費	379,211	
消耗品費	106,420	
事務用品費	65,741	
修繕費	54,615	
新聞図書費	-	
諸会費	119,360	
支払手数料	183,924	
車両費	1,468,770	
地代家賃	1,800,000	
リース料	1,883,400	
保険料	525,300	
租税公課	114,320	
寄付金	8,390	
減価償却費	64,800	
支払報酬料	-	
雑費	416,783	
.....		
その他経費計	8,839,217	
事業費計		61,934,178
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	-	
給料手当	-	
法定福利費	-	
退職給付費用	-	
福利厚生費	-	
.....		
人件費計	-	
(2) その他経費		
地代家賃	-	
減価償却費	-	
支払利息	-	
雑損失	151,010	

2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ
(単位：円)

科目	金額		
その他経費計	151,010		
管理費計		151,010	
経常費用計			62,085,188
当期経常増減額			228,859
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益	2,500,000	-	
債務免除益		2,500,000	
.....			
経常外収益計			
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	432,000	-	
固定資産売却益除去損		-	
		432,000	
経常外費用計			2,068,000
税引前当期正味財産増減額			2,296,859
法人税、住民税及び事業税			-
当期正味財産増減額			2,296,859
前期繰越正味財産額			-29,565,714
次期繰越正味財産額			-27,268,855

2022年度 事業計画書

特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ

I 事業期間

2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月31日

II 事業計画

1 基本方針

私たちは、高齢や障がいによって一人で外出することが難しい方に対して、これまで参加してきたもの、これから新しく始めたいことへの参加を応援するために、「福祉有償運送」という外出の手段を提供しています。

車椅子で移動する方にも対応できる車両を準備し、移動や乗り降りの手助けも行うので、健常者の外出と比べてより多くの時間と技術が必要です。この場合、いわゆる「応益負担」の考え方では、「手助けが必要だが料金を負担できない人」に外出を諦めさせてしまうこととなります。

私たちはNPO団体が行う活動として、資力等に関わらず誰でも一定の負担で車両を使った外出ができる支援活動でありたいと思っています。そのために、皆様からの力を募り、それで一番困っている人を支援する仕組みを形作り、維持していくことが今の私たちが担う役割です。

まだまだ世界的な感染症の蔓延は治まる様子を見せず、近年では外出する代わりにICT機器を使って人と人とが交流することが増えています。それも素晴らしいことですが、私たちは人と人とは対面で交流してこそ共感が生まれ、それが生み出す熱量こそが地域社会を成立させると考えています。今年度も感染対策に力を注ぎながら、一つ一つの交流の手助けを続けていきます。

2 福祉有償運送事業

福祉有償運送では、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響で外出控えが続き、当会の活動も減少傾向が続いています。

また、それに加えて世界的な情勢の変化でガソリン価格を始めとした諸物価が急騰し、当会の活動収支に大きなマイナスの影響を与えています。

そこで今回は、福祉有償運送が持続的に活動できるような体制の再構築に取り組んでいきます。

その一つ目が、月会費制度の見直しです。当会では利用登録者からの月会費で福祉移送の車両を準備する体勢でしたが、これまでは利用される方の負担を軽減するために月会費を減額し、不足分を移送費や他の事業収入から充当していました。しかし利用登録者が増えるにつれて充当が追いつかなくなってきたことから、通常の月会費以外にも負担の少ない限定エリアでの月会費を設定し、負担増に対する軽減措置を別途設けます。

二つ目は、枚方市ふるさと寄付金の活用です。この度、当会の福祉移送サービスに係る会費や移送費を、枚方市ふるさと寄付金の返礼品として登録していただきました。これにより、枚方市外に住む家族が枚方市内に住む高齢の両親などを負担なく支援することができ、利用登録いただいている方は月会費分の負担なくご利用いただけます。

なお、今年度も「枚方市NPO活動応援基補助事業」に「要介護高齢者の余暇活動のための外出ニーズに応える事業」が採択いただけました。この事業によって、活動の少ない午後の時間帯の利用増を図るとともに、今年度は団体指定寄付の増加を目指します。

また、2018年度より始めた「寄付月間」の取り組みは、今年度も年末に実施する予定です。福祉車両の購入に関する助成金や補助金の活用も視野に入れながら、車両の整備や必要な備品の整備を目指します。

なお、当会は以前より毎年平均して50人以上の方からの寄付が寄せられており、「条例指定NPO法人（市民公益税制4号指定）」の適用を目指していましたが、その他の体制が整っていなかったため、まだ実現できていません。そこで今年度より体制を見直し、改めて内部の体制が整い次第これを目指すことといたします。

その他、例年同様枚方市共同配車センターに協力して、高齢者・障がい者の移送事業をおこなう予定です。

3 訪問介護事業

訪問介護事業では、今年度も収支の改善に力を注ぎます。

前年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で通院外出の利用が拡大せず、利用は低調でした。通院外出以外の訪問サービスも、利用申込と利用中止や終了が拮抗し、横ばいでした。そのため、収支はプラスに転じたものの、これまでの借入れを大きく削減するには至りませんでした。

今年度は、これまで外出の自粛を続けてこられた方々が今年度もすぐに外出はされないものと予測し、定期的な通院外出の訪問サービスは同程度の利用量を想定します。自宅内の訪問介護サービスは、今年度も前期に引き続き午後の時間帯を中心に、定期的な訪問サービスを多く受けられるよう力を注いでいきます。

なお、定期的な外出のための訪問介護はこれまで病院への通院が前提で、日用品や食料品の購入などの日常生活に必要な買い物のための外出にも利用できることが、あまり知られていないことを聞き取りました。今年度はそういった利用により、地域のなじみのお店への外出が続けられるよう支援していききたいと思います。

また、引き続きICT機器を活用することで事業所の研修や連絡体制を強化し、特定事業所加算Ⅰの体制を維持していきます。

その他、枚方市内の訪問介護事業所として、2017年度から引き続き「第一圏域元気づくり地域づくり会議」のメンバーに職員を1名派遣する予定です。また、2011年度から引き続き「枚方市訪問介護事業者会」の運営メンバーにも職員を1名派遣する予定です。

2022年度 活動計算書（予算）

2022年 4月 1日 から 2023年 3月31日まで

特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ
(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	132,000	
賛助会員受取会費	15,000	
利用会員受取会費	800,000	
.....		947,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	200,000	
施設等受入評価益	-	
.....		200,000
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	-	
.....		-
4. 事業収益		
福祉有償運送事業収益	6,500,000	
訪問介護事業利用料収入	5,000,000	
訪問介護事業介護給付	50,000,000	
.....		61,500,000
5. その他収益		
受取利息		
雑収益		
.....		-
経常収益計		62,647,000
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	43,000,000	
賞与	3,400,000	
法定福利費	6,500,000	
福利厚生費	600,000	
.....		53,500,000
(2) その他経費		
宣伝広告費	55,000	
交際費	30,000	
会議費	120,000	
旅費交通費	1,500,000	
通信費	380,000	
消耗品費	110,000	
事務用品費	70,000	
修繕費	55,000	
新聞図書費	-	
諸会費	120,000	
支払手数料	200,000	
車両費	1,500,000	
地代家賃	1,800,000	
リース料	2,000,000	
保険料	500,000	
租税公課	120,000	
寄付金	9,000	
減価償却費	64,800	
雑費	300,000	
.....		8,933,800
		62,433,800
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	-	
給料手当	-	
法定福利費	-	
福利厚生費	-	
.....		-
(2) その他経費		
地代家賃	-	
減価償却費	-	
支払利息	-	
雑損失	150,000	

2022年度 活動計算書（予算）

2022年 4月 1日 から 2023年 3月31日まで

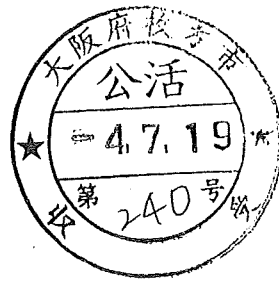
特定非営利活動法人 関西生活文化研究会おでかけ
(単位：円)

科目	金額		
.....	150,000		
		150,000	
経常費用計			62,583,800
当期経常増減額			63,200

Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益	-		
.....		-	
経常外収益計			-
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	-		
固定資産売却益除去損	-		
.....		-	
経常外費用計			-
税引前当期正味財産増減額			63,200
法人税、住民税及び事業税			-
当期正味財産増減額			63,200
前期繰越正味財産額			-
次期繰越正味財産額			63,200

更新登録団体資料

9. 特定非営利活動法人えほんのお部屋ひまわり畑



令和 年 月 日

枚方市長

申請者 特定非営利活動法人
 団体名 えほんのお部屋ひまわり畑
 主たる事務所
 の所在地 枚方市香里ヶ丘 12 丁目 6-28
 代表者 中谷 章代
 連絡先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1)～(2)については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
 ※ (2)及び(4)の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人 えほんのお部屋ひまわり畑

I 事業期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

II 事業の成果

引き続きコロナ禍の中、手探りではあるが地域の親とのつながりを深め、未就園児から小学生までの子どもが安心して過ごせる居場所を提供できた。また、昨年度から引き続き枚方市保健センター各種事業における保育業務委託の事業も受注し、コロナの為、当初の計画からかなりの減少があったものの、医療または福祉の増進を図る活動の一時預かり保育事業として無事コーディネートすることができた。今年度は一般社団法人SDGs事業推進機構の協力でスタッフにSDGsに対する意識向上に努めた。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1)(事業名) 親子が集う広場事業

(内容) ほっとルームでは施設の解放を行い、親子の居場所作りに努めた。地域の商業施設やふれあいルームでの読み聞かせはコロナの為実施回数を減らしての開催ではあったが、絵本の読み聞かせを行い、子育ての悩みや不安に耳を傾け、気持ちのつながりを大切に、必要に応じて他機関につなげるなど、利用者の安らげる時間を作るように積極的に務めた。今年度から企業主導型保育園みんなのビーゴ保育園に絵本の貸出しやお勧め絵本の紹介などのコーディネート業務を開始した。またSDGsの教育をスタッフに定期的に受けるようにした。

コロナの為行き場の無くなったお母さんや子どもの為に、ふれあいファンドの基金を活用させていただき、お母さんにはヘッドスパを、幼児にはゲームや制作、お菓子釣りなどの夏祭りや、ハロウィン、クリスマス等のイベントを開催し、地域の親子の憩いの居場所を作ることができた。

(実施場所) えほんのお部屋ひまわり畑、香里ヶ丘図書館、商業施設

(実施日時) ほっとルーム:平日月曜～木曜 10:30～14:30

出張絵本の広場 (りっぷる 10回 ふれあいルーム 21回、絵本講座 13回)

(事業の対象者)未就学の親子

(収益) 4,297,211円(個人寄付金50万含む)

(費用) 3,003,680円(管理費 諸経費95,141円含む)

(2)(事業名) 子どもの居場所づくり事業

(内容) 「あおむし」では小学生が放課後自由に来室し、室内で勉強したり、絵本やゲーム遊びをするのを見守り、必要に応じて友達同士の係りに助言や遊びの補助を行った。夏休みにはコリントゲームを作ったり、子ども達が楽しめるようなイベントも開催した。学童のお預かりも実施し、安心して過ごせる場所作りに努めた。

子ども食堂では子どもは無料でお弁当の配布を行い、子どもと繋がりを続けるように努めた。

(実施場所) えほんのお部屋ひまわり畑

(実施日時) ひまわり畑子ども食堂:毎月2回(第1、第3)金曜 17:00～19:00

あおむし:平日月曜～金曜 放課後～17:30

学童：平日月曜～金曜 9:00～10:30 ・17:30～20:00

(事業の対象者)近隣の子どもとその親

(収 益) 1,125,635 円

(費 用) 1,412,531 円(管理費 諸経費 95,141 円含む)

(3)(事業名)一時預かり保育事業

(内 容) 子どもを気軽に預けられる家庭的な保育施設として、急な依頼にも保護者が安心して預けられる保育の場作りに努めた。特に今年度は幼児や小学生などへのコロナ感染が多かった為、延長保育等を断られた子どもや一時預かりを断られた子ども達の受け入れ先として活用してもらえた。

(実施場所) えほんのお部屋ひまわり畑

(実施日時) 一時預かり：平日月曜～金曜 9:00～17:00

必要に応じて、早朝、土曜。

(事業の対象者)未就学児

(収 益) 371,914 円

(費 用) 372,375 円(管理費の人工費 226,924 円、諸経費 95,139 円含む)

2. 営利活動にかかわる事業

(1)(事業名)一時預かり保育事業(保健センター)

(内 容) 保健センターにおける「親子教室・離乳食講習会・子育て講演会」に参加する方のお子さんの保育を保健センターの依頼により行う。

(実施場所) 保健センター

(実施日時) 平日月～金 保健センターが指定する日時

(事業の対象者)未就学児

(収 益) 1,172,850 円

(費 用) 1,196,352 円

IV 社員総会の開催状況

通常(臨時)総会

(日 時) 2021年6月11日 10時30分から10時46分

(場 所) えほんのお部屋ひまわり畑とライン

(社員総数) 18名

(出席者数) 18名(うち委任状出席者1名、書面議決者7名)

(内 容) 2020年活動及び事業報告承認の件
2021年度の事業及び活動計画の承認の件
議事録書名人の選任

V 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会	2021年4月20日	第2回理事会	2021年4月21日
第3回理事会	2021年5月26日	第4回理事会	2021年7月7日
第5回理事会	2021年7月12日	第6回理事会	2021年10月6日
第7回理事会	2022年3月19日		

第1回定例会 2021年6月11日

活動計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 えほんのお部屋ひまわり畑
(単位：円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	営利活動事業 (保健センター)	合計
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	42,600		
賛助会費受取会費	34,800		77,400
2.受取寄付金			
受取寄付金(子ども食堂)	240,000		
受取寄付金(その他)	547,800		787,800
3.受取助成金			
受取公的助成金(親子が集う広場)	280,000		
受取公的助成金(子育て居場所)	715,600		
受取公的助成金(一時預り・コサ)	259,000		1,254,600
4.事業収益			
事業収益(別紙)	3,674,950		3,674,950
保健センター売上	0	1,172,850	1,172,850
5.その他収益			
受取利息	10		10
経常収益計	5,794,760	1,172,850	6,967,610
II 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費			
事業費 給与	226,924	413,742	640,666
事業費 給与(保健センター)		602,250	602,250
事業費 謝金	920,630		920,630
事業費 旅費交通費	236,540	52,570	289,110
事業費 法定福利費	0	4,617	4,617
人件費計	1,384,094	1,073,179	2,457,273
(2)その他経費			
事業費 消耗品	638,655	1,089	639,744
事業費 保険料	18,000	39,200	57,200
事業費 通信費	5,848	31,084	36,932
事業費 会議費	42,880		42,880
事業費 教育費	2,410,500	51,800	2,462,300
事業費 支払手数料	3,190		3,190
その他経費 計	3,119,073	123,173	3,242,246
2.管理費			
その他経費			
管理費 福利厚生費	16,500		16,500
管理費 消耗品費	7,035		7,035
管理費 通信費	119,365		119,365
管理費 組合費	11,000		11,000
管理費 水道光熱費	130,644		130,644
管理費 支払手数料	875		875
その他経費 計	285,419		285,419
経常費用計	4,788,586	1,196,352	5,984,938
当期経常増減計	1,006,174	△ 23,502	982,672
税引前当期正味財産増減額	1,006,174	△ 23,502	982,672
法人税等		70,000	70,000
当期正味財産増減額	1,006,174	△ 93,502	912,672
前期繰越正味財産額			951,123
次期繰越正味財産額			1,863,795

事業別損益の状況

科目	事業①			事業②			事業③		営業活動でないもの計	営業活動(保健センター)	合計
	親子が集う 広場事業	親子が集う ふれあい	親子が集う 社協	親子が集う ふれあい777	子育て居場所 あおむし	子育て居場所 子ども食堂	子育て居場所 子ども輝く	一時預かり			
【経常収益】											
受取会費	77,400							77,400	0		77,400
受取寄付金	505,051			282,435			314	787,800	0		787,800
受取公的助成金		120,000	100,000	60,000	240,000	70,000	259,000	1,254,600	0		1,254,600
事業収益	3,429,650			5,100	99,500	28,100	112,600	3,674,950	0		3,674,950
保健センター売上									1,172,850		1,172,850
受取利息	10							10	0		10
経常収益計	4,012,111	120,000	100,000	65,100	339,500	70,000	371,914	5,794,760	1,172,850		6,957,610
【経常費用】											
事業費 給与							226,924	226,924	413,742		640,666
事業費 給与(保健センター)								0	602,250		602,250
事業費 法定福利費								0	4,617		4,617
事業費 謝金	80,730	36,900		40,000	696,500	66,500		920,630	0		920,630
事業費 旅費交通費		5,100	152,040	29,000	50,400			236,540	52,570		289,110
事業費 人件費	80,730	42,000	152,040	69,000	696,500	116,900	0	1,384,094	1,073,179		2,457,273
事業費 消耗品	16,942	77,728	3,718	14,463	10,492	412,981	70,019	638,655	1,089		639,744
事業費 保険料								18,000	39,200		57,200
事業費 通信費	5,568	280						5,848	31,084		36,932
事業費 会議費	42,880							42,880	0		42,880
事業費 教育費	2,400,000					10,500		2,410,500	51,800		2,462,300
事業費 支払手数料	3,190							3,190	0		3,190
事業費 経費	2,468,580	78,008	3,718	14,463	10,492	423,481	70,019	3,119,073	123,173		3,242,246
事業費 計	2,549,310	120,008	155,758	83,463	706,992	540,381	70,019	4,503,167	1,196,352		5,699,519
管理費 福利厚生費								16,500			16,500
管理費 消耗品費								7,035			7,035
管理費 組合費								11,000			11,000
管理費 通信費								119,365			119,365
管理費 水道光熱費								130,644			130,644
管理費 支払手数料								875			875
管理費 経費								285,419	0		285,419
管理費(3等分按分)			95,141			95,139		-			-
経常費用計	3,003,680		3,003,680	1,412,531	4,788,586	1,196,352	372,375	4,788,586	1,196,352		5,984,938
当期経常増減額	1,293,531		1,293,531	△ 286,896	△ 461	△ 23,502	△ 461	1,006,174	△ 23,502		982,672

2021年度 計算書類の注記

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

内容	金額	算定方法
事務員 (パート)	992 円/時間	単価は大阪府最低賃金によって算定しています。
保健センター保育士	1100 円/時間	単価は保育士との労働条件通知兼雇用契約書に基づく。
ボランティア (法人内)	早朝～9時まで 500 円/時間 9時～15時00分まで 200 円/時間 15時～17時30分 500 円/時間(あおむし対応) 17時30分以降 800 円/時間 (交通費は実費を支給)	単価は当法人規約の「手当に関する規約」より算定しています。
ボランティア (出張ひろば運営業務)	500 円/回 (交通費は実費を支給) ふれあいルームは 600 円/回(交通費 100 円含む)	
ボランティア (子ども食堂)	500 円/回 (交通費は実費を支給)	

【使途等が制約された寄付金等の内訳】

使途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

(単価：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
子どもの居場所作り推進事業補助金(子ども食堂)公的寄付金	0	405,600	405,600	0	
子どもの居場所作り推進事業補助金(子ども食堂)民間寄付金	0	282,435	148,334	176,536	匠育英会・イエローシート
NPO 活動応援基金	0	240,000	240,000	0	
ふれあいルーム助成金	0	120,000	120,000	0	
ふれあいファント助成金 (ほっとルーム)	0	60,000	60,000	0	
社協助成金 (ほっとルーム)	0	100,000	100,000	0	
子ども輝く未来基金	0	70,000	70,000	0	
新型コロナウイルス感染拡大防止 対策支援事業補助金	0	259,000	259,000	0	

令和4年度事業計画書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

特定非営利活動法人 えほんのお部屋ひまわり畑

I 事業の実施方針

コロナ禍ではあるが、感染対策を実施し子どもの健全育成をめざした親子の広場づくりや絵本の読み聞かせやふれあい遊びを実施する。

枚方市保健センター各種事業における保育業務委託事業と新たに市立ひらかた子ども発達支援センターにおける保育業務委託事業を実施する。

小学生の放課後の居場所の提供は、昨年に引き続き親の就労で居場所がない子ども達を主な対象にする。子育て世代の親の負担を和らげるための一時預かり保育を行う。

枚方ピオルネにあるみんなのビーゴ保育園に絵本の貸出し事業を続ける。

ひまわり畑の今後の方向性を得る為に、一般社団法人 SDGs 機構と提携を結び研修などを行う。

円滑な事業運営の為、適正な財務運営を営む法人運営の基盤を確立する。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) 親子の集う広場事業

【内 容】 絵本の読み聞かせ、親子の集う広場応援業務を行う。また、保育園や子育て広場で絵本の貸出し、絵本の読み聞かせ、絵本講座等の業務を行う。

SDGs 機構に SDGs の考え方に基づきひまわり畑に研修等の業務委託を行う

【実施場所】 えほんのお部屋ひまわり畑、香里ヶ丘図書館、商業施設、保育園等

【実施日時】 ほっとルーム：月～木 10時30分～14時30分 りっぷる：1回/月(第2水曜)10時30分～11時30分、ふれあい：2回/月(第2、4金曜 9時半～12時)：絵本講座：指定された日

【事業の対象者】 未就学児とその家族

【収 益】 3,224千円(ビーゴ貸し出し：250千円×12回=3000千円、その他保育園：100千円×2回=200千円、絵本貸出し：8千円×3回=24千円)

【費 用】 3092.6千円

(人件費：ほっとルーム謝金0.25千円×5時間×17回/月×12回/年=255千円、

ほっとルーム謝金時間外：10千円、ふれあい謝金：0.5千円×3人×2回×12回=36千円、

交通費：ふれあい交通費0.1千円×3人×2×12回=7.2千円、ほっとルーム交通費：12.95千円×12回=155.4千円

その他経費・消耗品費：絵本購入費：100千円、ふれあい消耗品：76.8千円、会議費：43千円、

通信費：6千円、手数料：3.2千円、研修費：200千円×12回=2400千円)

(2) 子どもの居場所づくり事業

【内 容】 子ども食堂の運営、小学生の学童(あおむし)や小学生のお預かり(おかえりルーム)の会員を募り子どもが安心して、楽しく過ごせる居場所を作っていく。

【実施場所】 えほんのお部屋ひまわり畑

【実施日時】 子ども食堂：年間24回(第1、3金曜) 17時30分～18時30分、あおむし：月～金 放課後～17時30分、おかえりルーム：17時30分～20時

【事業の対象者】 子ども食堂：中学生以下の子ども、あおむし、おかえりルーム：小学生

【収 益】 147千円(子ども食堂協力金：2千円×1回×12回=24千円、あおむし登録料：5千円×11人

=55千円、会費：0.5千円×11人×12回=66千円、おかえりルーム：2千円)

【費用】 1123.2千円

(人件費：子ども食堂謝金0.5千円×5人×2回×12回=60千円、

あおむし謝金：(1日2.5時間×5日×12か月×4週×2名×500円) + 人員増加(2時間×5日+4.5時間×7日+3.5時間×3日) × 2人×500円-子ども不在時の人員削除(2.5時間×18日+13.5時間) × 2人×500円=593.5千円

あおむし講師代：3千円×12回=36千円、

消耗品費：あおむし印刷製本費：1.2千円、あおむし消耗品費：19.5千円、

子ども食堂材料費：15千円×2回×12回=360千円

交通費：子ども食堂交通費：2.21千円×2回×12回=53.04千円)

(3) 一時預かり保育事業

【内容】 気軽に子どもを預けられる家庭的な保育施設を目指す。

【実施場所】 えほんのお部屋ひまわり畑

【実施日時】 ひまわり畑：月～金 9時～17時

【事業の対象者】 未就学児

【収益】 99千円(保育料：0.8千円×3時間×40回=96千円、保険料：0.5千円×6人=3千円)

【費用】 220.4千円(保険：18千円、施設除菌作業費：0.992千円×17日×12ヶ月=202.368千円)

2 営利活動に係る事業

(1) 一時預かり保育事業

【内容】 保健センター保育者選定業務を行い、枚方市の子育て事業に協力する。

【実施場所】 保健センター及び枚方市の公共施設

【実施日時】 保健センター：保健センターの取り決めに従う

【事業の対象者】 未就学児

【収益】 3442千円(2.1千円×1639.2時間=3442千円)

【費用】 2452千円

(人件費：1.1千円×1639.2時間=1803.1千円、事務人件費：33.333千円×12回=400千円、

交通費：10.1×12回=121.2千円、

労働保険：7.3千円、保険料：49千円、教育費：38.85千円、通信費：31千円、消耗品費：1.5千円)

活動予算書

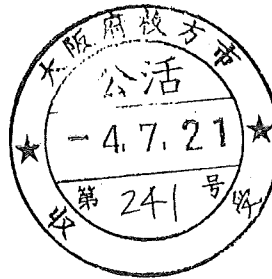
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 えほんのお部屋ひまわり畑
(単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	営利活動事業	合計
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	48,000		
賛助会費受取会費	36,000		84,000
2.受取寄付金			
受取寄付金(その他)	0	0	0
3.受取助成金			
受取助成金(親子が集う広場)	120,000		
受取助成金(子ども食堂)	168,000		
受取助成金(子育て居場所)	350,000		
受取助成金(一時預かり)	0	0	638,000
4.事業収益			
事業収益	3,470,000	0	3,470,000
保健センター等売上		3,442,320	3,442,320
5.その他収益			
受取利息			
経常収益計	4,192,000	3,442,320	7,634,320
II 経常費用			
1.事業費			
(1) 人件費			
事業費 給与	202,368	400,000	602,368
事業費 給与(保健センター等)	0	1,803,120	1,803,120
事業費 謝金	990,500		990,500
事業費 旅費交通費	215,640	121,200	336,840
事業費 法定福利費		7,320	7,320
人件費計	1,408,508	2,331,640	3,740,148
(2) その他経費			
事業費 教育費	2,400,000	38,850	2,438,850
事業費 消耗品	557,500	1,500	559,000
事業費 会議費	43,000	0	43,000
事業費 保険料	18,000	49,000	67,000
事業費 通信費	6,000	31,000	37,000
事業費 支払手数料	3,200		3,200
その他経費計	3,027,700	120,350	3,148,050
2.管理費			
その他経費			
管理費 福利厚生費	16,500		16,500
管理費 消耗品費	7,500		7,500
管理費 通信費	120,000		120,000
管理費 組合費	11,000		11,000
管理費 水道光熱費	130,000		130,000
管理費 支払手数料	900		900
その他経費計	285,900	0	285,900
経常費用計	4,722,108	2,451,990	7,174,098
当期経常増減額	△ 530,108	990,330	460,222
税引前当期正味財産増減額	△ 530,108	990,330	460,222
法人税等			70,000
当期正味財産増減額	△ 530,108	990,330	390,222
前期繰越正味財産額			1,863,795
次期繰越正味財産額			2,254,017

更新登録団体資料

10. 特定非営利活動法人ハーモニークラブ



令和 4年 7月21日

枚 方 市 長

申 請 者
団 体 名 特定非営利活動法人ハーモニークラブ
主たる事務所
の所在地 枚方市岡本町7-1 ビオルネ5F
代 表 者 井上 千晴
連 絡 先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1)～(2)については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
※ (2)及び(4)の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

2021 年度事業報告書

特定非営利活動法人 ハーモニークラブ

I 事業期間

2021年4月1日～2022年3月31日

II. 事業の成果

法人としての組織基盤を確立するため、枚方市社会福祉協議会、ひらかた子育て支援ネットワーク、ひらかた市民活動支援センター、枚方市の保育園との連携を深め地域に貢献した。

(1) えほんライブ事業

- ・NPO 活動応援基金の補助金を活用し、えほんライブ上演、保育オンラインサロン実施
- ・その他の有料出張公演（書写教室お楽しみ会、ボーイスカウト枚方9団、等）

(2) えほんライブ広報事業

- ・国際音楽の日記念事業助成金を活用し、動画配信コンサートイベントを自主開催
- ・その他の無料公演（子育て支援の野外イベント、親子広場、等）

(3) 親子の場づくり事業

- ・ふれあいルーム助成金を活用し、牧野図書館にてふれあいルームを運営

(4) えほんライブ養成事業

- ・社会福祉協議会チャレンジ基金を活用し、教材の制作、エンジョイえほんライブ（公開レッスン）、キッズパフォーマーワークショップ、パフォーマー養成講座を開催

III. 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) (事業名) えほんライブ事業

(内 容) 教育施設、学校からの依頼を受けて、えほんライブを実施

(実施場所) 下記表の通り

(実施日時) 下記表の通り

(事業の対象者) 下記表の通り

(収 益) 151,000 円 (補助金 61,000 円、事業収益 90,000 円)

(費 用) 167,200 円

実施場所	実施日時	事業の対象者	収益	費用
(枚方市 NPO 活動応援基金補助金対象事業)			61,000	123,000
おやこひろば「とんとんとん」	11月1日	いまここ保育園園児、保育士、地域親子		
野外イベント「さくらマルシェ」	4月3日	地域一般、親子		
保育オンラインサロン	12回 (4/18、5/5、6/5、6/7、7/27、8/7、10/9、11/4、12/2、1/8、2/24、3/5)	地域一般、保育士等教育関係者、子育て中の親子		

書写教室お楽しみ会	7月28日	書道教室の生徒(小学生) 親子	10,000	44,200
ボーイスカウト枚方9団	8月29日	団員親子、指導者	5,000	
うわがいけ保育園	11月19日	園児、保育士	40,000	
社協フェスタ	11月23日	地域一般(オンライン配 信)	30,000	
とれぶりんか主催「絵本 ライブ」イベント	1月23日	地域一般	5,000	
合 計			151,000	167,200

(2) (事業名) えほんライブ広報事業

(内 容) 教育関係者、保護者への認知を広げる目的で、えほんライブワークショップを行う。

(実施場所) 下記表の通り

(実施日時) 下記表の通り

(事業の対象者) 下記表の通り

(収 益) 100,000円 (助成金100,000円)

(費 用) 175,545円

実施場所	実施日時	事業の対象者	収益	費用
(国際音楽の日記念事業助 成金対象事業) えほんライブ動画配信コン サートイベント	撮影 11月14日 配信開始 12月22日	地域一般(オンライン 配信) (寄付1,000円)	100,000	140,126
なかなおりんごプロジェク ト	通年	希望者へ寄贈 (寄付10,000円)	0	11,760
おやこひろば「とんとんと ん」	7回 (5/10, 6/7, 8/2, 9/6, 12/6, 2/7, 3/7)	地域の親子	0	23,659
TSUTAYA イベント	8月24日	地域の親子		
大人のえほんライブ	10月31日	地域一般 (寄付7,000円)		
子育て支援イベント「子ど も食堂だよ、全員集合」	12月5日	地域一般、親子		
合 計				

(3) (事業名) 親子の場づくり事業

(内 容) 親子のふれあいや子育て支援を目的とする 読み聞かせ、コンサート、セミ
ナー、お茶会、会員主催のイベントを実施し、楽しく子育てする親子の場
づくりを行う。

(実施場所) 下記表の通り

(実施日時) 下記表の通り

(事業の対象者) 下記表の通り

(収 益) 120,000円 (助成金120,000円)

(費 用) 133,980円

実施場所	実施日時	事業の対象者	収益	費用
(枚方市ふれあいルーム助成 金対象事業)	21回 (4/8, 4/22, 6/24, 7/8, 7/22, 8/12)	地域の親子	120,000	133,980

ふれあいルーム(牧野図書館)	, 8/26, 9/9, 9/23, 10/14, 10/28, 11/11, 11/25, 12/9, 12/23, 1/13, 1/27, 2/10, 2/17, 3/10, 3/24) 市の要請による中止3回		
合計		120,000	133,980

(4) (事業名) えほんライブ養成事業

(内 容) えほんライブ事業ができる人材を育成するため養成講座を開講する。

(実施場所) 下記表の通り

(実施日時) 下記表の通り

(事業の対象者) 下記表の通り

(収 益) 452,000 円 (助成金 452,000 円)

(費 用) 428,228 円

内容	実施場所	実施日時	事業の対象者	収益	費用
(社会福祉協議会チャレンジ基金対象事業)				452,000	428,228
エンジョイえほんライブ(公開レッスン)	牧野生涯学習市民センター	8回 (4/4, 7/4, 10/3, 11/7, 12/5, 1/9, 2/6, 3/6)	地域一般	452,000	428,228
キッズパフォーマーワークショップ		3回 (8/1, 9/5, 10/17)	地域の子ども		
パフォーマー養成講座		3回 (1/27, 2/17, 3/24)	希望者		
合 計				452,000	428,228

IV. 社員総会の開催状況

第3回通常総会

(日 時) 2021年5月2日 13時から13時30分

(場 所) zoom オンライン会議

(社員総数) 15名

(出席者数) 12名(うち委任状出席者0名、書面表決者0名)

(内 容) 第1号議案 役員選任の件
第2号議案 2020年度の事業報告書案承認の件
第3号議案 2020年度の活動計算書案承認の件
第4号議案 2021年度の事業計画書案承認の件
第5号議案 2021年度の活動予算書案承認の件
第6号議案 議事録署名人の選任の件
全ての案件について審議の結果、全員一致で可決承認

V. 理事会その他の役員会の開催状況

理事会:(18回)2021年4/8、4/14、5/13、6/18、7/5、7/13、7/20、7/27、8/6、8/20、10/7、11/4、12/16、2022年2/10、2/14、2/21、2/25、3/16

定例会(正会員):(10回)2021年6/3、7/2、8/6、9/7、10/5、11/4、12/7、2022年1/11、2/4、3/3

以上

2021年度 活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 ハーモニークラブ

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	150,000		
賛助会員受取会費	42,000	192,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	211,008	211,008	
3. 受取助成金等			
受取補助金・助成金	733,000	733,000	
4. 事業収益			
(1) えほんライブ事業	90,000		
(2) えほんライブ広報事業	0		
(3) 親子の場づくり事業	0		
(4) えほんライブ養成事業	0	90,000	
5. その他収益			
受取利息	4	4	
経常収益計			1,226,012
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	99,000		
人件費計	99,000		
(2) その他経費			
諸謝金	247,600		
印刷製本費	56,690		
会場借上費	5,400		
会議費	45,200		
旅費交通費	118,000		
通信運搬費	28,106		
賃借料	9,836		
研修費	84,300		
消耗品費	187,621		
雑費	23,200		
その他経費計	805,953		
事業費計		904,953	
2. 管理費			
(1) 人件費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	94,000		
印刷製本費	14,595		
会議費	▲ 1,300		
会費・参加費	3,000		
通信運搬費	7,208		
通信費	58,810		
地代家賃	76,560		
保険料	3,600		
消耗品費	8,292		
雑費	1,474		
その他経費計	266,239		
管理費計		266,239	
経常費用計			1,171,192
当期経常増減額			54,820
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			54,820
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			54,820
前期繰越正味財産額			59,866
次期繰越正味財産額			114,686

2022 年度事業計画書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人ハーモニッククラブ

I. 事業の実施方針

これまで枚方市社会福祉協議会をはじめとする団体と連携して NPO 法人としての組織基盤固めを行ってきた。

今後は、今までの活動を継続することにより浸透をはかり、さらに、乳幼児の親子だけでなく、就学児やスペシャルニーズ、大人の分野に対象を広げ、ボランティアや支援者を増やし持続可能な活動にしていく。

(1) えほんライブ事業については、有料出張公演を要望のあった保育施設や教育施設、親子イベントなどで実施する。

また、自治会やその他のイベントなどで、大人のためのえほんライブワークショップを実施する。

(2) えほんライブ広報事業については、国際音楽の日記念事業助成金を活用して、えほんライブコンサートイベントを自主開催する。

また、枚方市社会福祉協議会の次世代育成「幸子ファンド」助成金を活用して、枚方市内の放課後デイサービスと連携し、スペシャルニーズの子どもたちに向けたプログラム作りを実施する。

ブログ、公式 LINE、Instagram、Facebook などの SNS や、枚方市ボランティアセンターの「ちょいボラ体験 2022 体験プログラム」を使って認知を広げ、ボランティアや賛助会員などの支援者募集や有料公演の依頼につなげる。

(3) 親子の場づくり事業については、昨年に引き続き、枚方市子ども未来部のふれあいルーム事業助成金によって、月 2 回(年間 24 回) 牧野図書館にてふれあいルームを運営する。

また、枚方市 NPO 活動応援基金の補助金を活用して、えほんライブを通して自己肯定感を育むプログラムをおよこ広場で実施する他、子育て支援の野外イベント出場、保育サロンを月 1 回実施する。

(4) えほんライブ養成事業については、前年度作成した教材動画や台本を使って、パフォーマーを養成する。また、新規会員を獲得するためボランティア養成講座を新たに実施する。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) えほんライブ事業

① えほんライブ (有料出張公演)

【内容】 関西の教育、保育施設、学校、自治会、親子イベントなどからの依頼を受けて、えほんライブワークショップを実施する。

【実施場所】 保育施設や教育施設、自治会館、親子イベントなど

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 要望に応じて

【収入】 95,000 円 (出演謝礼①旭小学校区福祉委員会子育てサロン 30,000 円、②黄金野自治会館 5,000 円、③有料出張公演(未定)20,000 円×3 件)

【支出】 77,000 円 (①旭小学校区福祉委員会子育てサロン 22,000 円 [出演者/スタッフ人件費 @1,000 円×2H×4 人、交通費@1,000 円×4 人、外部打合せ@4,000 円、雑費 2,000 円、謝金 (バルーンアート) 3,000 円、練習会場費@1000]、②黄金野自治会 4,000 円 [出演者/スタッフ人件費@1,000 円×2H×2 人]、有料出張公演(未定)51,000 円 [出演者/スタッフ人件費@1,000 円

×2H×4人、旅費交通費@1,000円×4人、外部打合せ@2,000円、雑費2,000円、練習会場費@1000×3回]×3件)

(2) えほんライブ広報事業

【内容】 教育関係者、保護者、賛助会員、ボランティアへの認知を広げる目的で、えほんライブワークショップを行う。

①えほんライブコンサート自主イベント（「国際音楽の日」記念事業に関する助成の対象事業）

【実施場所】 未定（枚方公園青少年センターなど）

【実施日時】 2022年9月

【事業の対象者】 親子など一般参加者、保育士や教育関係者等、学生

【収入】 90,000円（助成金）

【支出】 170,000円（助成金申請予算書の通り。①会場費10,000円、②演奏料35,000円、③その他謝金60,000円、④広告宣伝費15,000円、⑤交通費40,000円、⑥雑費10,000円）

②スペシャルニーズのプログラム作りを通して放課後デイサービス等に認知を広げる（枚方市社会福祉協議会の次世代育成「幸子ファンド」助成金事業）

【実施場所】 放課後デイサービス「にこちゃあむ」など、オンライン(zoom)

【実施日時】 放課後デイサービス訪問は年間3回程度、オンラインは年間5回程度

【事業の対象者】 放課後デイサービスに通う児童とスタッフ

【収入】 200,000円（助成金）

【支出】 230,000円（助成金申請予算書の通り。①教材制作90,000円、②資料代50,000円、③謝礼40,000円、④会場費7,000円、⑤消耗品3,000円、⑥通信費10,000円、⑦交通費30,000円）

③連携団体主催のイベント等に出演

【実施場所】 イベント(NPOフェスタ、社協フェスタ、子ども食堂だよ全員集合)、サプリ村野学校

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 枚方市内の参加者

【収入】 30,000円（出演謝礼）

【支出】 34,000円（①印刷代1,500円、②練習会場費900円×15回=13,500円、③雑費2,000円、④社協フェスタ出演者/スタッフ人件費@1,000円×2H×4人、交通費@1,000円×3人、外部打合せ@4,000円、雑費2,000円）

(3) 親子の場づくり事業

【内容】 枚方市内の子育て世代の親子に向けて、えほんライブや交流を通して自己解放や自己肯定感を育む目的で居場所づくりを行う。

①ふれあいルーム（枚方市子ども未来部 ふれあいルーム事業助成金の対象事業）

【実施場所】 枚方市立牧野図書館

【実施日時】 毎月2回（第2、第4木曜日）

【事業の対象者】 子育て中の親子

【収入】 120,000円（助成金）

【支出】 132,000円（助成金申請予算書の通り。①報償金111,000円、②消耗品費3,000円、③印刷製本費5,000円、④会場費3,000円、⑤諸謝金10,000円）

②おやこひろば、子育て支援イベント参加、保育サロン（枚方市NPO活動応援基金補助金事業）

【実施場所】 岡本町会館（おやこのひろばとんとんとん）、オンライン(zoom)、子育て支援イベント（さくらマルシェ）

【実施日時】 さくらマルシェ（4/2）おやこのひろばとんとんとん（6/6、7/4、10/3、11/7、3/6）
保育オンラインサロンは毎月1回程度

【事業の対象者】 親子など一般参加者、保育士や教育関係者など

【収入】 80,000円（補助金）

【支出】 160,800 円（補助金申請予算書の通り。①人件費 117,000 円、②交通費 21,000 円、③謝礼 22,800 円）

(4) えほんライブ養成事業

【内容】 えほんライブのパフォーマーを養成する。

①えほんライブのパフォーマー養成事業

【実施場所】 牧野生涯学習市民センター等枚方市内の公共施設

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 えほんライブのパフォーマンスに興味がある人、保育士や教員、教育や介護関係の仕事を目指す学生

【収入】 0 円

【支出】 15,000 円（人件費@1000 円×4 人×3 回、会場費@1000×3 回）

②ボランティア養成講座

【実施場所】 牧野生涯学習市民センター等枚方市内の公共施設

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 ハーモニークラブの活動に興味がある人、ボランティアをしたい人、教育や介護関係の仕事を目指す学生

【収入】 5,000 円（ちょいボラ 5,000 円）

【支出】 15,000 円（人件費@1000 円×4 人×3 回、会場費@1000×3 回）

事業費の全体予算

【収入合計】 620,000 円

【支出合計】 833,800 円

以上

2022年度 活動予算書

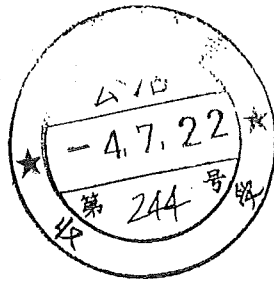
2022年4月1日から2023年3月31日まで

特定非営利活動法人 ハーモニークラブ
(単位: 円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	170,000		
賛助会員受取会費	72,000	242,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金	230,000		
施設等受入評価益	0	230,000	
3 受取助成金等			
受取補助金・助成金	495,000	495,000	
4 事業収益			
(1) えほんライブ事業	95,000		
(2) えほんライブ広報事業	30,000		
(3) 親子の場づくり事業	0		
(4) えほんライブ養成事業	0	125,000	
5 その他収益			
受取利息	0		
雑収益	0	0	
経常収益計			1,092,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	234,000		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	234,000		
(2) その他経費			
諸謝金	246,800		
印刷製本費	71,500		
会場借上費	10,000		
会議費	33,500		
旅費交通費	110,000		
通信運搬費	10,000		
研修費	90,000		
消耗品費	6,000		
雑費	22,000		
その他経費計	599,800		
事業費計		833,800	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		
給与手当	0		
法定福利費	0		
退職給付費用	0		
福利厚生費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	100,000		
印刷製本費	15,000		
会議費	0		
会費・参加費	4,000		
通信運搬費	10,000		
通信費	40,000		
地代家賃	76,560		
保険料	3,600		
消耗品費	5,900		
雑費	1,500		
その他経費計	256,560		
管理費計		256,560	
経常費用計			1,090,360
当期経常増減額			1,640
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			1,640
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			1,640
前期繰越正味財産額			114,686
次期繰越正味財産額			116,326

更新登録団体資料

11. 特定非営利活動法人エンパワセツルメント



令和 年 月 日

枚方市長

申請者
 団体名 特定非営利活動法人エンパワメント
 主たる事務所の所在地 枚方市宮内5-16-4
 代表者 99822
 連絡先 [REDACTED]

枚方市NPO活動応援基金 団体登録更新申請書

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体の登録を更新したいので、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第7条の規定により、関係書類を添えて申請します。なお、当団体は、枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱第2条に規定する登録要件（裏面に記載）に該当しています。また、本申請に係る書類については、ホームページ等で一般公開することについて同意します。

記

添付書類

- (1) 前事業年度の事業報告書
- (2) 前事業年度の活動計算書（決算）
- (3) 申請時の事業年度の事業計画書
- (4) 申請時の事業年度の活動計算書（予算）

※ (1) ~ (2) については、所轄庁に提出した書類の写しとする。また、前事業年度終了後の報告として既に市民活動課に提出している場合は、今回の添付書類から省略することが出来る。
 ※ (2) 及び (4) の活動計算書について、定款を変更していない場合は収支計算書。

枚方市NPO活動応援基金支援対象団体登録要綱（抜粋）

（登録の要件）

第2条 登録を申請できる団体は、次に掲げるすべての要件を満たす団体とする。

- （1）特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に規定する特定非営利活動法人であること。
- （2）主たる事務所の所在地が枚方市内であること
- （3）主として枚方市内を活動の拠点としていること。
- （4）事業費の総額のうち、特定非営利活動に係る事業費に占める割合が100分の50以上であること
- （5）宗教活動、政治活動又は選挙活動を行うことを主たる目的とする団体でないこと。
- （6）前各号に定めるもののほか、市長が定める要件を満たしていること。

2021年度事業報告書

特定非営利活動法人エンパワセツルメント

I 事業期間

2021年4月1日～2022年03月31日

II 事業の成果

コロナで停滞した年度を引きずり、前年度より事業費や会費が大幅に減少した。生活困窮者(自立支援相当)や日常生活(自立支援相当)は、元来、公費によって運営されるものであるから会費や支援「実費」による運営は困難であることが明らかになりつつある。一例として準遠方地の生活保護申請相談では、現地までの旅費交通費、通信運搬印刷費、現地機関との交渉等、人件費を含め、すべてが回収できずにいる。従来からあるこの傾向を精査すれば弊社既存会員でない人に対する相談支援が多く、その比率は上がり、且つ、その人達は会員には繋がらない事である。

一方、NPO応援基金の他にも、弊社独自の寄付依頼に対して、弊会の全く知りえない人々から寄付を賜ったり、大阪府共同募金会より事業内容の高評価を受け、事業紹介等に弊社活動内容を紹介いただける等、又、決して楽な生活をされているとは思えない遠方の人から、毎月コツコツと会費を賜ったり、マイノリティを支援するマイノリティな弊社にも存在意義のあること再認識する年度であった。

日常生活における制度内外すべての支援諸作業事業においては、マイノリティ向け居場所事業を継続しているが、助成を得ない事から、持ち出しを懸念して、積極的な居場所周知を行わなかった。又、制度傘下にある事業所との連携も継続しており、事業所が提供する[制度による支援]と、弊社が提供する[制度の隙間による支援]によって、会員さんの生活の質の維持向上を図っているが、これもまた、制度傘下事業所と弊会の資金調達ルートの違いと規模の違い(社会保険・社会扶助から収益を得られる事業所と弊社実費収益は制度傘下事業所の1/10以下として過言でない)を会員さんにご理解いただくのが難しく、会費や実費の値上げも叶わない。

人権擁護における全ての諸作業事業においては、ホームレス状態の人へ向けた年末年始の食料その他の支援を今年度も実行した。これは人件費を含むNHK歳末たすけあい助成を得ての活動であり、大前提である市民の福祉増進と併せて、弊社にも収益がもたらされた。

III 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

① 日常生活における制度内外すべての支援諸作業事業

【内容】

制度に設定されてはいるが、例えば日常の買物や通院付添等、実態としては使えない、あるいは、各福祉制度に含まれていない、例えば蛍光灯の交換や自転車の修理役所書類手続手伝い、訪問販売拒否、金銭管理、生活の相談支援、居場所提供。

【実施場所】 枚方市

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 支援してくれる家族資源等が不足する人。居場所を求めている人。

【収益】 41200円(被支援者受取金41200円)

【費用】 39400円(居場所運営費20400円・人件費7400円・旅費交通費4000・通信運搬印刷費2000円・消耗品費5600円)

② 人権擁護における全ての諸作業事業

【内容】

金銭管理等日常生活自立支援事業と同等の内容や、社会資源接続相談支援、各

福祉制度のサービス提供側と被支援者の調整や権利擁護。生存に必要なだが制度に無いか実態として使えない部分の支援。

【実施場所】 枚方市

【実施日時】 随時 (NHK歳末たすけあい助成によるホームレス支援は12月半ごろから1月初頭)

【事業の対象者】枚方市在住者・枚方市近隣在住者

【収益】60000円 (NHK歳末たすけあい助成)

【費用】①5300円(通常弊会支援) +②69799円(NHK歳末たすけあい) =75099円

①通常支援(人件費0円・旅費交通費2300円・通信運搬印刷費2000円・消耗品費1000円)

②(人件費20000円・支援物資等関連費49799円)

③ 福祉有償運送事業

実施なし

④ その他目的を達成するために必要な事業

【内容】

インターネットによる周知

【実施場所】 枚方市から全国

【実施日時】 随時

【事業の対象者】枚方市民を主に全国

【収益】0円

【費用】1200円 (レンタルサーバー代)

2 その他の事業

(事業名) 無

(内 容) 無

(実施場所) 無

(実施日時) 無

(事業の対象者) 無

(収 入) 0

(支 出) 0

IV 社員総会の開催状況

通常総会

(日時) 2022年3月20日 18時0分から20時0分

(場所) 枚方市宮之阪1-16-4

(社員総数) 27名

(出席者数) 27(うち委任状出席者22名、書面表決者0名)

(内容) 事業報告の件。NHK歳末たすけあい助成報告の件。

2021年度 活動計算書
2021年4月1日から2022年03月31日まで

特定非営利活動法人エンパワセツルメント
(単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
() 会員会費	32000		32000
2. 受取寄附金	17000		17000
			0
			0
3. 受取助成金等			0
			0
			0
4. NHK歳末たすけあい 事業収益	60000		60000
5. 事業収益	41200		41200
その他収益			
経常収益計	150200	0	150200
II 経常費用			
1. 事業費			
事業費			
(1) 人件費			
支援員報酬	27400		27400
事務員報酬		0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
人件費計	27400	0	27400
(2) その他経費			
会議費		0	0
旅費交通費	6300	0	6300
負担金		0	0
居場所運営費	20400	0	20400
通信運搬印刷費	4000	0	4000
外部委託費		0	0
消耗品費	6600		6600
支援物資等関連費	49799		49799
その他経費計	87099	0	87099
事業費計	114499	0	114499
2. 管理費			
(1) 人件費			
事務員報酬	12000	0	12000
役員報酬	0	0	0
報酬手当	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
人件費計	12000	0	12000
(2) その他経費			
団体加入負担金	0	0	0
新聞図書費	0	0	0
会議費	600	0	600
旅費交通費(研修等)	0	0	0
減価償却費	0	0	0
通信費(回線接続等)	0	0	0
消耗品費(名刺・チラシ等)	0	0	0
消耗品費(パソコン・事務用品・サーバドメイン等)	1200	0	1200
事務所維持費(修繕等)	0	0	0
支払利息	0	0	0
その他経費計	1800	0	1800
管理費計	15600	0	15600
経常費用計	130099	0	130099
当期経常増減額	20101	0	20101
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計	0	0	0
経理区分振替額			
前期正味財産額	-316796	0	-316796
当期正味財産増減額	20101	0	20101
設立時正味財産額			0
次期繰越正味財産額	-296695		-296695

[注記] 計算書類の作成はNPO法人会計基準によっています。

2022年度事業計画書

特定非営利活動法人エンパワセツルメント

2022年4月1日～2023年3月31日

I. 事業の実施方針

2022年度は、社会福祉制度内のうち主に介護保険制度に参加しつつ、引き続き社会福祉制度の制度外において、新しい共助を創造する。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係る事業

① --① 日常生活における制度内外すべての支援諸作業事業

【内容】日常生活に関する事業

日常の買物や通院付添等の各福祉制度に設定されてはいるが、実態としては事業所の採算上の理由等により、提供の機会が少ない支援や、蛍光灯の交換や自転車の修理、役所の手続等の補助、訪問販売の拒否、相談業務等の各福祉制度に含まれていない支援、子ども食堂等、社会的な認知により、制度的に整備の進んだ居場所等には集えない方々へ向けた、日時や内容に制限の少ない自由な居場所を提供する支援を実施する。

【実施場所】枚方市内各所

【実施日時】随時

【事業の対象者】当法人の提供する支援を必要とする人

【収益】1,300千円(会費2千円×50人×12ヶ月および事業提供^{上記【内容】に掛る手間賃}実費100千円)

【費用】1,180千円

(人件費910千円(91千円×支援従事者10人)・旅費交通費100千円(支援者移動費2千円×50回)・会議費20千円(室料5千円×4箇所)・通信運搬印刷費100千円・消耗品費50千円)

① --② 日常生活における制度内外すべての支援諸作業事業

【内容】自由な外出が困難な人の目的地付添を含む外出支援事業

事実上の支援のない領域、(例=近所のコンビニへ行く、友人と喫茶店で待ち合わせる、その他いろいろ)等を支援する。

【実施場所】枚方市及び近隣

【実施日時】随時

【事業の対象者】移動及び現地活動困難者

【収益】240千円(利用料:3千円×2時間(1回あたりの平均利用時間)×40回)

【費用】573千円(自動車リース代220千円・人件費80千円・駐車場代165千円・保険代69千円・車庫証明関係15千円・燃料代24千円)

② 人権擁護における全ての諸作業事業

【内容】

金銭管理等の法に基づく日常生活自立支援事業と同等の内容の支援や、各福祉制度のサービス提供側と被支援者との、制度の内容に関する調整を補助する支援、それらに必要な権利擁護支援。ホームレス状態者を始めとする、制度それ自体が届いていない人の人権擁護にかかる支援を実施する。

【実施場所】 枚方市内各所

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 当法人の提供する支援を必要とする人

【収益】 1,300千円 (会費2千円×50人×12ヶ月および事業提供実費^{上記【内容】に掛る手間工賃}100千円)

【費用】 1,180千円

(人件費910千円(91千円×支援従事者10人)・旅費交通費100千円(支援者移動費2千円×50回)・会議費20千円(室料5千円×4箇所)・通信運搬印刷費100千円・消耗品費50千円)

① 福祉有償運送事業

当該年度における実施予定なし

② 介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事業

【内容】

通院介助、通院等乗降介助、同行援護等をはじめとして、法に定める各種の支援を実施する

【実施場所】 主に枚方市及び枚方市周辺地域

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 制度の適用を受けている人

【収益】 3,360千円 (通院介助等4千円×740回=2960千円 + 院内付添等実費等4千円×100回=400千円)

【費用】 3,000千円(人件費500千円×4人=2000千円・消耗品費500千円・車両費500千円)

③ その他目的を達成するために必要な事業

【内容】

インターネットやチラシによる周知宣伝事業

【実施場所】 全国(主に枚方市内各所)

【実施日時】 随時

【事業の対象者】 当法人が提供する支援を必要とされる人や支援に興味のある人

【収益】 0円

【費用】 110千円(通信運搬印刷費100千円・消耗品費10千円)

2 その他の事業

当該年度における実施予定なし

2022年度活動予算書
2022年4月1日から2023年3月31日まで
特定非営利活動法人エンパワセツルメント
(単位:円)

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費			
賛助会員受取会費	300,000		300,000
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金(枚方市NPO応援基金)	292,000		292,000
受取公的助成金	100,000		100,000
受取金計	692,000		692,000
4. 事業収益			
日常生活における制度内外すべての支援諸作業事業	1,300,000		1,300,000
人権擁護における全ての諸作業事業	1,300,000		1,300,000
福祉有償運送事業	240,000		
介護保険法及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく事業	3,360,000		3,360,000
その他の目的を達成するために必要な事業			
事業収益計	6,200,000		6,200,000
経常収益計	6,892,000		6,892,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
人件費	3,900,000		3,900,000
人件費計	3,900,000		3,900,000
(2) その他経費			
車両費	549,000		549,000
旅費交通費	200,000		200,000
通信運搬印刷費	300,000		300,000
会議費	40,000		40,000
情報管理費			
消耗品費	634,000		634,000
その他経費計	1,723,000		1,723,000
事業費計	5,623,000		5,623,000
2. 管理費			
(1) 人件費			
事務職員報酬	480,000		480,000
人件費計	480,000	0	480,000
(2) その他経費			
会議費	20,000		20,000
旅費交通費	20,000		20,000
減価償却費		0	
通信運搬費	30,000		30,000
その他経費計	70,000		70,000
管理費計	550,000		550,000
経常費用計	6,173,000		6,173,000
当期経常増減額	719,000		719,000
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			
経理区分振替額			
前期正味財産額	△ 292,164		△ 292,164
当期正味財産増減額	719,000		719,000
次期繰越正味財産額	426,836		426,836

[注記] (1)計算書類の作成はNPO法人会計基準によっています。

外出をお手伝いします。

枚方市内、その近隣であれば行先・目的に制限はありません。また、目的地でのお手伝い、例えば買物でしたら買物カゴを持ったり、支払い行為のお手伝いもできます。お墓参りに行くとき階段が辛い、そんな場合も一緒に登ります(抱えたりは出来ません)。ひとりで病院に行くのは不安、そんな場合も診察終了まで付添います。自動車を使う移動が必要な場合、自動車も用意できます。

料金
1時間 3千円

※ご注意

例えば、お友達と喫茶店やカラオケで楽しみたい。その場合、一緒に入店してお待ちしたり、外で待機したり、ご希望に添えますが、その間の時間は計上されます。

連絡先

宮之阪 1-16-4

特定非営利活動法人エンパワセツルメント

たけたに 070-5653-6124

(電話が繋がらない際は折返しの電話をお待ち下さい)



このお手伝いは 2022 年度枚方市NPO活動応援基金補助事業による事業です